

修理・お取り扱いのご相談は ますお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店

電話

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口

修理を依頼する前に「故障かな？と思ったら」(P.51～56)をご確認ください。
お問い合わせの際は、商品名・品番をご連絡ください。



商品のお問い合わせは

TOTO(株) お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00（夏期休暇・年末年始を除く）



修理のご用命は

安心・信頼の

TOTOメンテナンス(株) 修理受付センターへ

ホームページ <http://www.tom-net.jp/>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休

受付時間：8:00～19:00

訪問修理：年中無休（一部地域を除く）

営業時間：9:00～18:00



交換部品・別売品の
ご購入は

TOTOメンテナンス(株) TOTO パーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00 土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

※インターネットでの部品購入はTOTO Web ショップへ（24時間受付）

<http://www.toto.jp/ec/html/index.htm>

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

愛情点検

長年ご使用のウォシュレットの点検を！



こんな症状は
ありませんか？

- 水漏れる（配管接続部、ウォシュレット本体）
- ウォシュレット本体や便座にひびや割れが入っている
- 異常な音やこげ臭いにおいがある
- 電源コードを動かすと電源が切れたり入ったりする
- 電源プラグや電源コードが異常に熱い
- ウォシュレット本体や操作部が異常に熱い
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を開めて、必ずTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
※異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。

TOTO

ウォシュレット[®] ネオレスト DH

「ウォシュレット」はTOTO株式会社の登録商標です。

取扱説明書 保証書付

有料で延長保証できます。

57ページ



NEOREST



DH2 CES(TCF)9575 型

DH1 CES(TCF)9565 型

ご使用の製品名・品番を
ご確認ください。

製品名
品番

製品名・品番を
便ふた裏に記載しています。



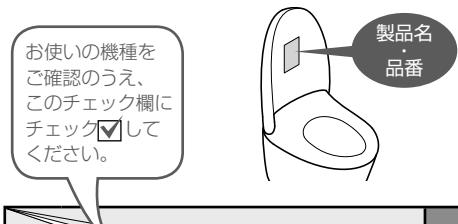
TOTO 株式会社

TOTOホームページ <http://www.toto.co.jp/>

2017.12.26
D07106



お使いの機種によって使える機能が異なります。

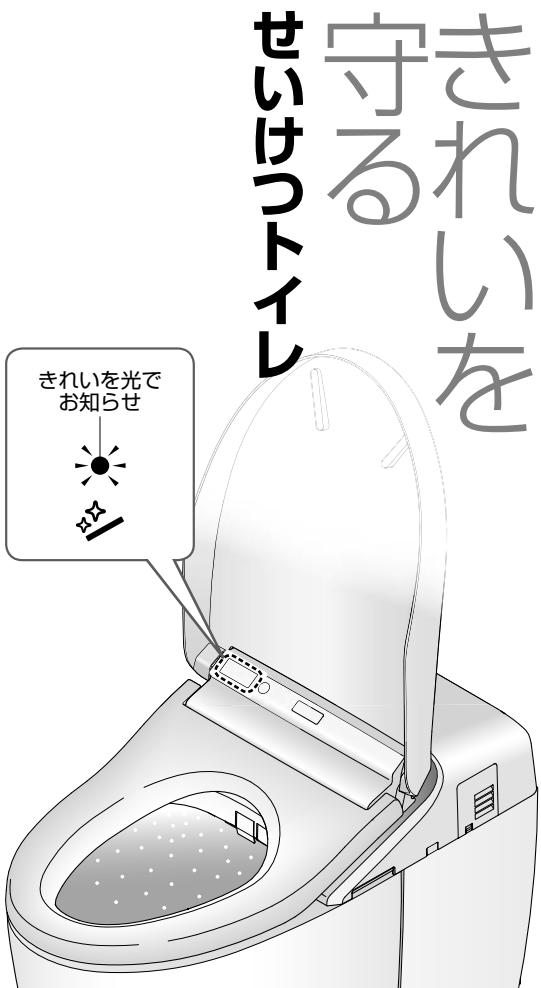


お使いの機種をご確認のうえ、このチェック欄にチェック☑してください。

■品番体系について
総合セット品番 CES○○○○
便器部 CS○○○○ ウォシュレット部 TCF○○○○

機能		製品名(機種)		参照ページ
	お使いの機種	DH2 CES(TCF)9575型	DH1 CES(TCF)9565型	
基本機能	洗う	おしり洗浄 やわらか洗浄 ビデ洗浄	● ● -	14
	洗いかたを変える	洗浄位置調節 水勢調節 ムーブ洗浄 マッサージ洗浄	● ● -	
	かわかす	温風乾燥	●	
	温度を変える	温度調節	● ●	
	せいかつ機能	においをとる きれい除菌水でせいかつに保つ 汚れをつきにくくする	● ● ●	
	便利機能	脱臭 ノズルきれい プレミスト	● ● ●	
	水を流す	リモコン便器洗浄 オート便器洗浄	● ● ^{*1}	
	便座を温める	暖房便座	●	
	便座の温度などを下げる節電する	おまかせ節電 スーパーおまかせ節電 タイマー節電	● ● ●	
	お手入れする	お掃除リフト 便ふた着脱 ノズルそうじ 抗菌	● ● ● ●	28 29 30 58

*1 立って使用したときはオート便器洗浄しません。



座る	立ち上がる
便器内においをとる	脱臭 オートパワー脱臭
便器内の汚れをつきにくくする	プレミスト
きれい除菌水でノズルをせいかつに	ノズルきれい

もくじ

はじめに	はじめて
安全上のご注意	4
使用上のお願い	8
各部のなまえ	10
準備	12

使いかた	使いかた
基本の使いかた	14
自動できること (せいかつ/便利機能)	18
脱臭/ノズルきれい プレミスト/オート便器洗浄	
温度調節(温水/便座/乾燥)	20
節電機能	22

お手入れ	26
●電源プラグ	26
●ウォシュレット本体	27
●便器	27
●本体のすき間	28
●ノズル	30
ノズルそうじ	
●脱臭フィルター	31
●給水フィルター付水抜栓	32
●給水フィルター(便器)	33

必要なとき	必要なとき
設定を変える	34
こんなときは	44
●停電で水が流せないとき	44
●断水で水が流せないとき	46
●リモコンで操作できないとき	46
●脱臭が弱くなったとき	47
●凍結予防をするとき	48
●長期間使わないとき	50
故障かな?と思ったら	51
アフターサービス	57
仕様	58
重大事故防止のお願い	59
交換部品/別売品	60
製品の安全使用/ご愛用者登録	61
定期的な点検	62
保証書	63

安全上のご注意

安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、正しくお使いください。

表示と意味 **△警告** 死亡や重傷を負う可能性がある内容です。

△注意 傷害や物的損害が発生する可能性がある内容です。

してはいけない
禁止の内容です。

必ず実行していただく
強制の内容です。

はじめに

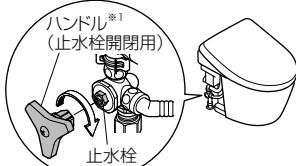
△警告

故障したままで
使いつづけない！

■故障したときは…

電源プラグを抜き、
止水栓を閉める

<床給水・壁給水の場合>



<壁排水リモデルの場合>



※1 すっきりパネル(左)裏面に付属

●故障とは

配管や製品からの水漏れ、ひび割れ、異音や異臭、発煙、製品が異常に熱い、便座クッションのはずれ、便器の詰まりなど

●故障したまま使いつづけると

火災、感電、発熱、ショート、けがや室内浸水の原因になります。

■設置するときは…

●車両や船舶などの移動体に設置しない
(火災、感電、ショート、故障や、便座、便ふた、ウォシュレット本体などがはずれて落下することによるけがの原因)

■お使いのときは…

●飲用可能な水以外は使わない
(故障や皮膚の炎症などの原因)
●温風吹出口は、指や物を入れたり衣服でふさいだりしない^{※2}
(感電、故障ややけどの原因)

■お使いのときや

お手入れ、点検のときは…

●ウォシュレット本体や電源プラグに、水やお湯、洗剤をかけない
(火災や感電、発熱、ショート、製品の割れによるけがや室内浸水の原因)

■お手入れや点検のときは…

●逆流防止装置(バキュームブレーカー、Oリング)は、定期点検する
(水が逆流し、人体に影響をおよぼす原因)
⇒アフターサービス
「定期点検のおすすめ」(P.57)

火災、感電、
発熱、ショートを
防ぐために

■電源コード、電源プラグなどは…

●ぬれた手で抜き差ししない
●雷が発生しているときは、触れない
●破損するようなことをしない
•引っ張る、ねじる、無理に曲げる、傷をつける、加工する、加熱する、重いものを載せる、束ねる、挟み込む、など

●ガタついているコンセントは使わない
●コンセントや配線器具の定格を超えて使わない
•たこ足配線など

●指定の電源(交流100V)以外で使わない

●給水ホースと電源プラグ・コンセントを接触させない
(結露などによる、火災や感電の原因)

●電源プラグの刃などについたほこりは、定期的に取り除く
•プラグを抜き、かわいた布でふいてください。

●根元まで差し込む

●抜くときは、電源プラグ本体を持つ
•コードを引っ張ると、プラグやコードが傷みます。

●コンセントに差し込む際、電源プラグにアース線を挟み込まないようにする
(ショートの原因)

■設置するときは…

●浴室など、湿気の多い場所に設置しない
●アース(D種接地)工事は、必ずする
(故障・漏電時の感電の原因)
•工事は、お近くの工事店に依頼してください。

■お使いのときや、 お手入れ、点検のときは…

●たばこなど、火気類を近づけない
●分解や修理、改造はしない

■お手入れや点検のときは…

●必ず電源プラグをコンセントから抜く
(感電や誤作動による故障の原因)

身体への影響を
防ぐために

■お使いのときは…

●便座に長時間座らない
(低温やけどの原因)
•低温やけどを防ぐために、次のようなかたが使うときは、周囲のかたが、便座の温度を「切」、乾燥の温度^{※2}を「低」にしてください。
【自分で温度調節できないかた】
お子様、お年寄りなど、病気のかた、身体の不自由なかた

【眠り込むおそれのあるかた】
かぜ薬など眼鏡を誘う薬の服用、深酒、疲労の激しいかたなど

●化学療法を受けているかた、免疫不全症のかたなど、極度に免疫力が低下して医師の治療を受けているかたは、ご使用に際し医師に相談する
•身体への著しい障がいをまぬくおそれがあります。

●電池の液が漏れて、身体や衣服に付着したときは、きれいな水で洗い流す
(目や皮膚の障がいをまぬく原因)

※2 温風乾燥機能がある場合のみ

安全上のご注意 (つづき)

⚠ 注意

水漏れや
室内浸水を
防ぐために

けがを
防ぐために

■水漏れが発生したときは…

- 止水栓を閉める

■お使いのときは…

- 給水ホースを曲げない、つぶさない、カッターなどで傷つけない
- 汚物・トイレットペーパー以外のものや、大量のトイレットペーパーを流さない
- 便器が詰まったときは、水を流さない

■使ったあとは、必ず水を流す

(便器が詰まることにより、汚水があふれて室内浸水したり、便器洗浄不良になる原因)

- 便器が詰まったときは、電源プラグを抜き、詰まりをとる
(オート便器洗浄がはたらくと、汚水のあふれによる室内浸水の原因)
- 市販の詰まり除去用の器具(商品名:ラバーカップなど)を使ってください。

- 便器やタンク、給水管や止水栓の結露は、かわいた布でふき取る
(結露水が、床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれ)
- トイレの換気を行うと、結露しにくくなります。

■お手入れのときは…

- 止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルター や給水フィルター付水抜栓を取りはずさない
(水が噴き出す原因)

- 給水フィルターや給水フィルター付水抜栓を取りはずした場合は、確実に締める

■外気温が0°C以下になるときは…

- 凍結による破損の予防をする
(ウォシュレット本体内部や給水配管が凍結すると、内部の部品が破損し、水漏れの原因)
 - 暖房するなどしてトイレを暖めてください。

■お使いのときは…

- 破損部はさわらない
- お掃除リフトでウォシュレット本体が上がった状態で使用しない。
- お掃除リフトでウォシュレット本体を下げるときは、本体と便器のすき間に指を入れない。
- ウォシュレット本体がガタついた状態で使用しない
(ウォシュレット本体がはずれて落下するおそれ)

■お使いのときは…

- 強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたやウォシュレット本体の上に乗らない、重いものを載せない
(割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下することによるけがの原因。製品が破損して、けがや室内浸水の原因)
- 便器の中に熱湯を注がない
(便器が破損して、けがや室内浸水の原因)
- 便器のたまり水(封水)を切らさない
(下水ガスや塩素ガス、硫化水素などによる設備・機器の腐食の原因)

- 電池の+−表示をよく確かめて入れる
- 使い切った電池は、早めに取り出す
- 電池を交換するときは、
 - 2本同時に新しい電池と入れ替える
 - 新しい電池2本の銘柄をそろえる
【銘柄の指定なし】
(電池の液漏れ、発熱、破裂や発火の原因)

■お手入れのときは…

- プラスチック部分(ウォシュレット本体など)や給水ホースは、うすめた台所用中性洗剤を使う
 - トイレ用や住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、ナイロンたわしなどは使わない
(故障やプラスチックを傷め、割れてけがや、給水ホースが傷むと水漏れの原因)

次のことにもご注意ください

■長期間使わないときは…

- 止水栓を閉めて水を抜き、安全のため電源プラグを抜く
 - 再使用時は、一度通水してから使ってください。
(火災や発熱、腐敗した水による皮膚の炎症の原因)
- リモコンや電池ボックスから電池を取り出しておく
(電池の液漏れの原因)

■床や壁の汚損を防ぐために

- 床に落ちた小便などは、よくしぼったぞうきんでふき取る

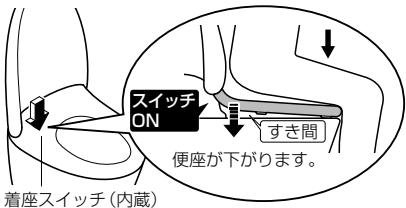
使用上のお願い

■誤作動などを防ぐために

- リモコン送信部・受信部をふさがない

<着座スイッチについて>

- 便座に座ると着座スイッチが入り、各機能が使えます。
(着座スイッチが入ると「カチッ」という音がします。)



- 便座に深く腰かけてください。
便座に浅く座ると着座スイッチが入らない場合があります。



お知らせ

- 体重の軽いお子様が使用されるときは、着座スイッチが入りにくい場合があります。
- 便座が上下する構造のため、便座クッションと便器の間にすき間を設けています。

■正しくお使いいただくためのご注意

- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。
(目安:約10秒～20秒) また、局部内は洗わないでください。
※常在菌を洗い流してしまい、体内的菌バランスが崩れる可能性があります。
- 習慣的に便意を促すためには使用しないでください。
また、洗浄しながら故意に排便しないでください。
- 局部に痛みや炎症などがあるときは、使用しないでください。
- 局部の治療・医療行為を受けている方のご使用については、医師の指示を守ってください。

■傷つきや破損を防ぐために

- ウォシュレット本体、リモコンなどプラスチック部分は、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼって、ふく



- 便ふたに寄りかからない



■誤作動や故障を防ぐために

- 落雷の可能性があるときは、電源プラグを抜いておく
- 便座・便ふたカバーは取り付けできません。
(着座スイッチが正常に検知しない、また便座・便ふたが正常に開閉しない原因)



- トイレ室内に冷暖房器具を設置するときは、ウォシュレット本体に冷暖房の風や熱が直接当たらないようにしてください。
(安全装置が誤作動する原因)

- ウォシュレット本体や便座、ノズルに小便をかけない
(故障や変色の原因)

- リモコンの操作面に強い力を加えない

- トイレ用洗剤で便器を掃除するときは、3分以内に洗い流し、便座・便ふたは開けたままにしておく

- 便器に残った洗剤はふき取ってください。
(洗剤の気化ガスがウォシュレット本体内に入ることによる、故障の原因)

- 便ふたをはずしたまま使用しない

- 便ふたを取りはずしてご使用になる場合は、別途スペーサーが必要です。ご購入は TOTO メンテナンス(株) TOTO パーツセンターへご連絡ください。(裏表紙)

- 直射日光を当てない

- (変色や暖房便座の温度ムラ、リモコンでの作動不良、温度変化によるウォシュレット本体の誤作動の原因)

- ラジオなどは、ウォシュレット本体から離して使う
(ラジオに雑音が入る原因)

- 幼児用補助便座、やわらか補高便座などは、使用後取りはずす
(取り付けたままだと、一部の機能が使えない原因)

- 便座・便ふたの上にものを置かない、手で押さえない

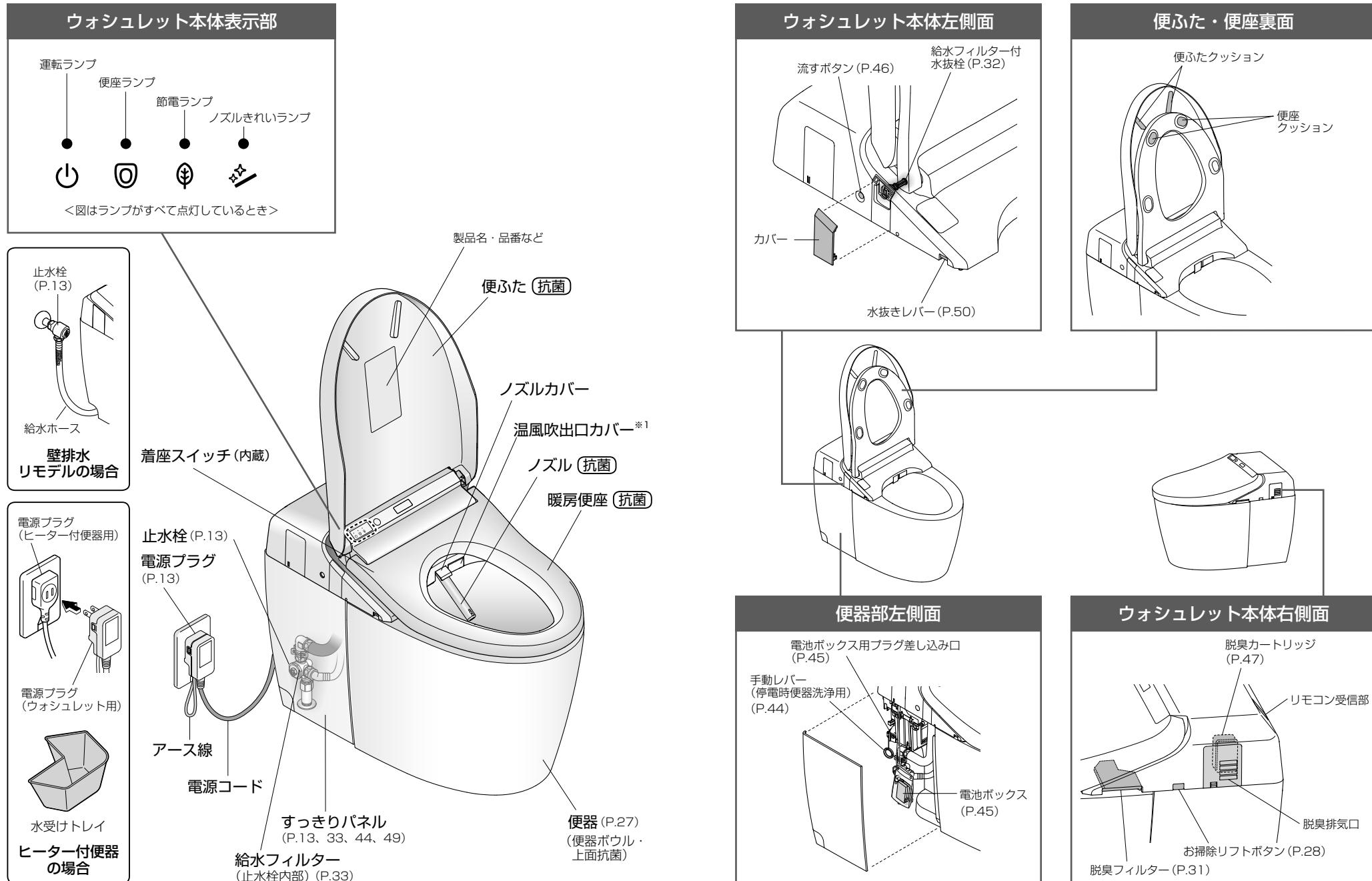
- (着座スイッチが入り、リモコンのボタンに触れたときノズルから温水が出て、床などをぬらす原因)

水まわり用車いすをご使用の方へ

設定の変更が必要です。

⇒お問い合わせはTOTO(株)お客様相談室へ

各部のなまえ



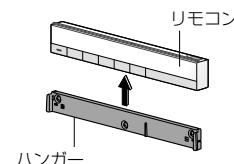
準備

初めてお使いになるとき

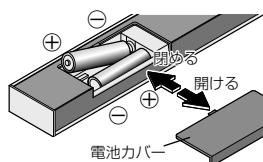


1.電池を入れる

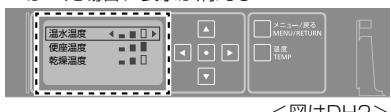
- 1 リモコンをハンガーから取りはずす



- 2 電池カバーを開き、単3乾電池を2本入れる



- 乾電池を正しくセットすると、リモコン裏面の表示画面に温度の段階が表示される
- リモコンのボタンを約60秒以上押さなかった場合、表示が消える



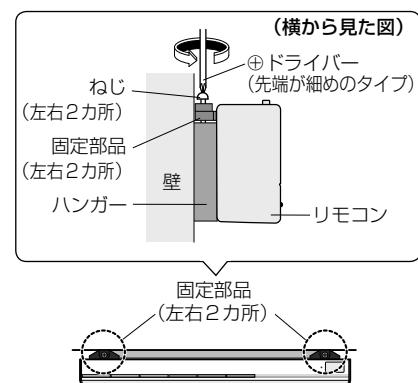
<図はDH2>

- 3 リモコンをハンガーに取り付ける

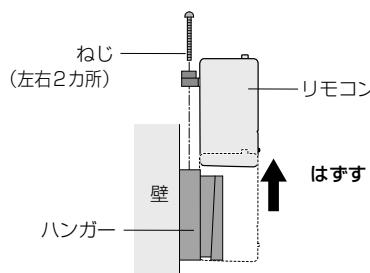
- 電池について
・電池は、アルカリ乾電池をご使用ください。
・電池の破裂や液漏れなどを防ぐために、「安全上のご注意」を必ずお守りください。(P.5, 7)

リモコンを固定(盗難防止)している場合

- 1 リモコン固定部のねじ(左右2カ所)を取りはずす



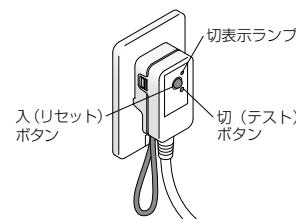
- 2 リモコンをハンガーから取りはずす



- 再度固定する場合
ねじ(左右2本)を締めて固定する
(さらに締め付けると、ハンガーなどが破損するおそれ)

2.電源を入れる

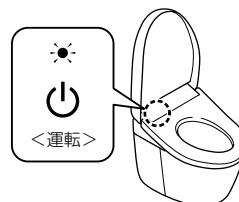
- 1 電源プラグを差し込む
(ノズルがいったん出て戻る)



- 2 切表示ランプの消灯を確認する

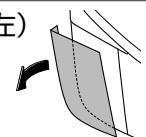
- 点灯している場合は、「入(リセット)」ボタンを押すと消灯する

- 3 「運転」ランプの点灯を確認する

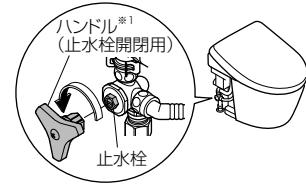


3.止水栓を開ける

- 1 すっきりパネル(左)を取りはずす



- 2 止水栓を全開にする
<床給水・壁給水の場合>



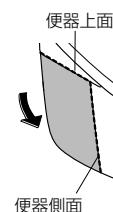
<壁排水リモ델の場合>



※1 すっきりパネル(左)裏面に付属

- 3 すっきりパネルを取り付ける

- すっきりパネルは、便器上面と便器側面にあわせて、すき間がないように取り付ける



基本の使いかた

リモコンのボタンを押してウォシュレット本体が信号を受け付けると、電子音が鳴ります。

おしり洗浄

洗う

やわらか洗浄・ソフトな水流でおしりを洗う

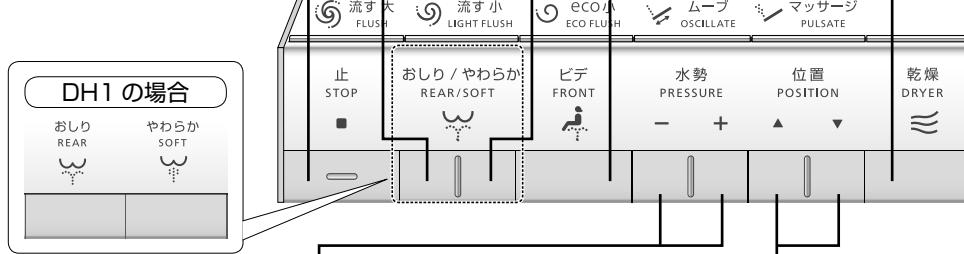
ビデ洗浄

乾燥^{※1}

かわかす

止める

止



- 「おしり」「やわらか」「ビデ」使用中にボタンを押すと使える機能です。

- お知らせ**
- 便座に深く腰かけると、洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

■ムーブ洗浄

- ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗う
- ・押すたびに「入/切」が切り替わります。

■マッサージ洗浄

- 水勢に強弱をつけて洗う
- ・押すたびに「入/切」が切り替わります。

電池切れ予告ランプ (P.46)

※2

TOTO
<図はDH2>

リモコンで便器洗浄をするとき

流す

大洗浄

- 汚物やトイレットペーパー(シングル10mまで)を流すとき

小洗浄

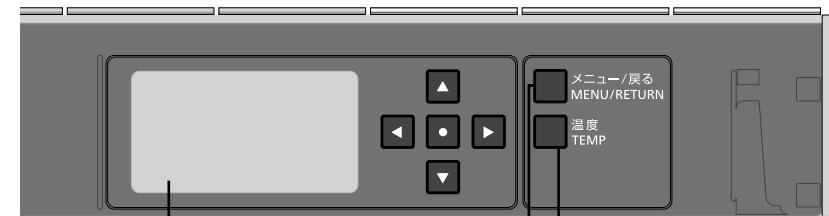
- 小用時やトイレットペーパー(シングル3mまで)を流すとき

eco小洗浄^{※3}

- 男子小用時やお手入れなど、トイレットペーパーを流さないとき



リモコン裏面



メニュー/戻るボタン (P.16)

- 設定するとき
- 前の画面に戻るとき

表示画面

- リモコンのボタンを約60秒以上押さなかった場合、表示が消えます。

温度調節ボタン (P.20)

- 温度調節するとき

おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄について

- おしり洗浄・やわらか洗浄は、排便後の局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
- ビデ洗浄は、生理時など局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
- おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄とも洗浄時間は約10秒～20秒を目安にご使用ください。

※1 DH1以外

※2 リモコン送信部

※3 汚物やトイレットペーパーを流すときには使用しないでください。

・ボタンは「抗菌」です。

基本の使いかた

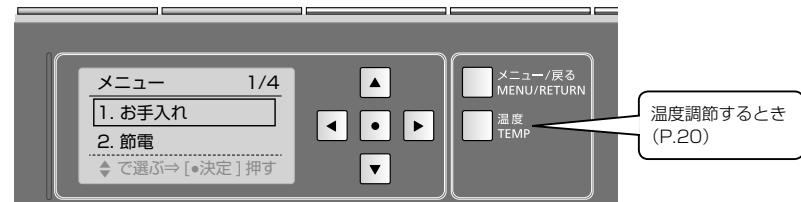
メニュー画面について

かんたん操作で設定ラクラク！

リモコンで設定できる内容の一覧です。

● 詳細説明は該当ページをご覧ください。

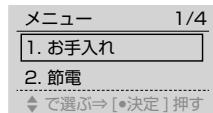
お好みの設定ができます



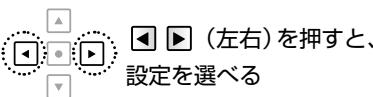
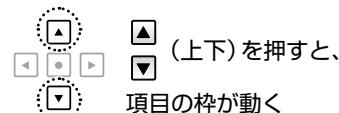
リモコン裏面

1 メニュー/戻る
MENU/RETURN 押す

・表示画面が切り替わる

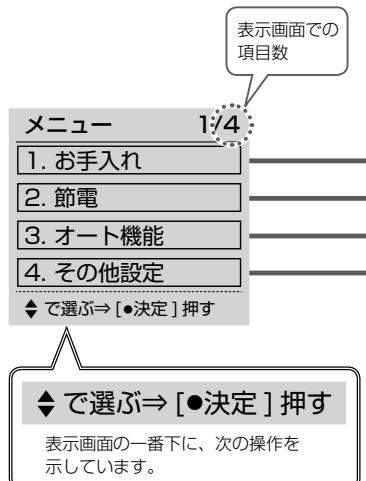


2 表示画面を見ながら設定する

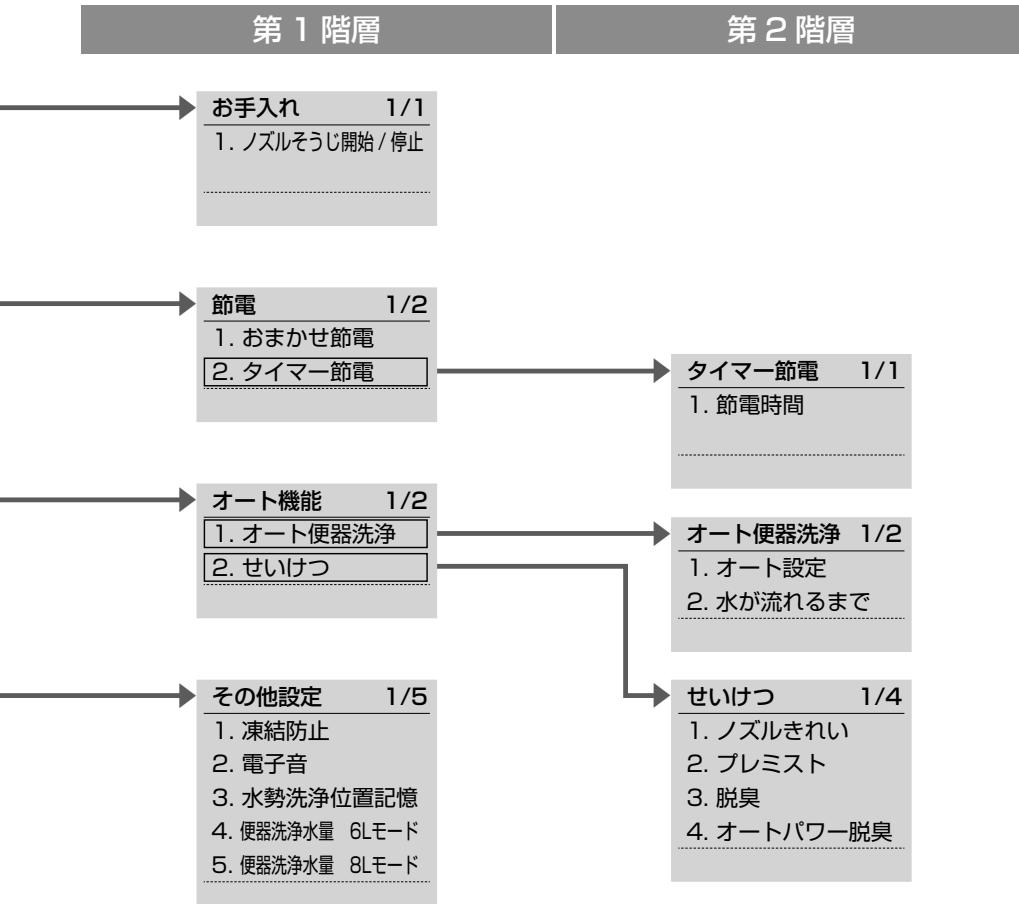


温度調節するとき
(P.20)

ひとつ前に戻りたいときは、 メニュー/戻る
MENU/RETURN を押す



表示画面での
項目数



第1階層

第2階層

使いかた

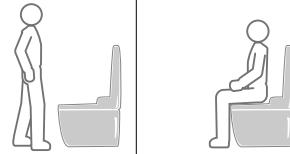
自動でできること

せいけつ/便利機能

ふだんは自動で
きれい除菌水^{※1}を使って
きれいにします。

・以下は、初期設定での
動きです。

便器に
近づく
座る^{※3}



便座から
立ち上がる



便器内のにおいをとる
脱臭



オートパワー脱臭
開始
(約10秒後)
→約60秒後に自動
で止まる

■お知らせ

- ・脱臭フィルターは定期的にお手入れが必要です。(P.31)

きれいを光でお知らせ

- ノズルきれいランプ
「ノズルきれい」がはたらくと光でお知らせ



ノズルきれい中：点滅



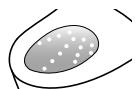
きれい除菌水^{※1}で
ノズルをせいけつに
ノズルきれい

ノズルを自動洗浄
(約25秒後)
・洗浄機能を使った
ときのみ
→ノズルが出て、ノ
ズルの根元から
きれい除菌水^{※1}
が出る

- ・洗浄機能(おしり、ビデなど)を使用しない時間が約8時間になると、自動でノズル洗浄します。(ノズル付近から水が出ます。)

- ・「ノズルきれい」の入/切
(P.38)

便器内にミストをかけて
汚れをつきにくくする
プレミスト



プレミスト
→便器内にミストを
かける

- ・便座から立ち上がって、約90秒間はプレミストしません。

- ・「プレミスト」の入/切
(P.38)

自動で水を流す
**オート
便器洗浄**

水が流れる^{※4}
(約10秒後)

- ・次の場合はオート便器洗浄しません。
→ 便器洗浄後の約60秒間
(約60秒経過後、リモコンで便器洗
浄する)
・便座に座る時間が約6秒未満のとき
(リモコンで便器洗浄する)
・便座に座った時間で洗浄が切り替ります。
約6~30秒：「小洗浄」
約30秒以上：「大洗浄」
・タンク給水中(ウォシュレット本体表示
部のランプ点滅中)は、便器洗浄しません。

- ・「オート設定」の入/切
・「水が流れるまで」
(5秒/10秒/15秒)
(すべてP.36)

※1 きれい除菌水とは
水^{※2}に含まれる塩化物イ
オンを電気分解して作られ
る、除菌成分(次亜塩素酸)
を含む水です。時間がたつ
とともに水に戻るので、環
境にやさしいのが特長です。

・「きれい除菌水」は汚れを抑
制するもので、おそうじが
不要になるものではありません。

・使用・環境条件(水質や対象
物の材質・形状など)によっ
ては、効果が異なります。

※2 水道水および飲用可
能な井戸水(地下水)です。

※3 お湯を出す準備のため
に、ノズル付近から数
秒間水が出ます。

※4 立って使用したとき
はオート便器洗浄しません。

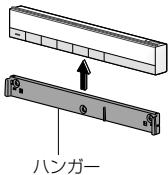
温度調節

温水・便座・乾燥※1

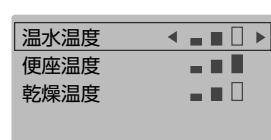
高温から低温までの3段階と、「切」の設定ができます。

1 リモコンをハンガーから取りはずす

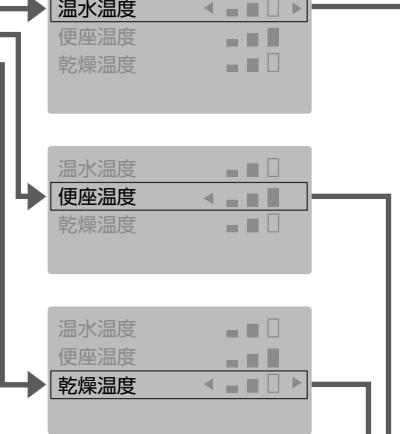
- ・盗難防止のためリモコンを固定しているとき(P.12)



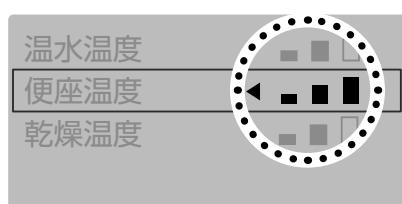
2 □ 温度 TEMP 押す



3 ▲ ▼ で設定したい温度調節項目を選ぶ

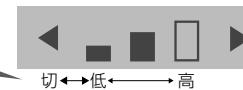


4 ▲ ▼ で温度の段階を選ぶ 〈設定完了〉



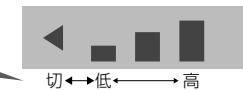
温水温度

「切」が表示されるまで
▲を押す



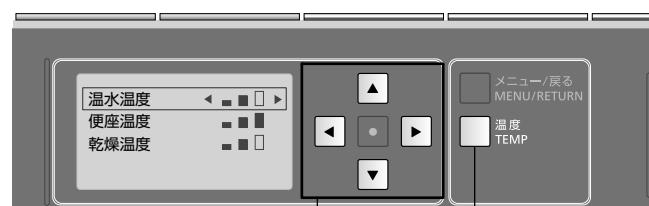
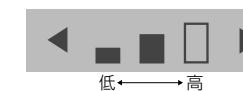
便座温度

「切」が表示されるまで
▲を押す



乾燥温度※1

「切」はありません。



リモコン裏面

温度調節ボタン

▲ で項目の枠を動かし、
▼ で設定を選ぶ

5 リモコンをハンガーに取り付ける

- ・盗難防止のためリモコンを固定しているとき(P.12)

使いかた

※1 DH 1以外

※2 「切」のときでも、結露防止制御のため、温水温度が20°C以下になることはありません。

●温度調節しても便座が温かくならないとき→節電が「入」になっていませんか？(P.22)

ご注意

- 機能のない項目は表示されません。
- 設定中、約60秒以内に次のボタンを押さないと表示が消えます。
設定完了できなかった場合は、手順2からやり直してください。

節電機能

種類

節電は「おまかせ節電」、「スーパーおまかせ節電」と「タイマー節電」があります。
便座の温度を下げて（または「切」にして）節電します。

●「おまかせ節電」は、あまり使わない時間帯を見つけるまでに、約10日かかります。



種類	こんなときに	節電を設定したとき	節電がはたらいているとき	AM	PM
		ウォシュレット本体表示部	便座ヒーター	0 4 6 8	5 9 0
自動で節電	おまかせ節電 ウォシュレットに自動で節電してもらいたい あまり使わない時間帯をウォシュレットが見つけ、自動で便座温度を下げます。	 	 	例：PM9:00からAM6:00頃まであまり使用しない場合	設定温度 ^{*1}
	スーパーおまかせ節電 もっと節電したい 「おまかせ節電」しながら、さらに使わない時間帯は自動で便座ヒーターを切ります。	 	 	例：AM0:00からAM4:00頃まで使用しない場合	設定温度 ^{*1}
決めた時間に	タイマー節電 決めた時間帯だけ節電したい(6時間/9時間) 一度設定すると、毎日その時間帯に自動で便座ヒーターを切れます。	 	 	例：AM8:00からPM5:00までに設定した場合	設定温度 ^{*1}
	タイマー節電 + (スーパー)おまかせ節電 自動の節電とタイマー節電で、とことん節電したい 「タイマー節電」と「(スーパー)おまかせ節電」を両方設定すると、「タイマー節電」中でないときにも、「(スーパー)おまかせ節電」がはたらきます。	 	 	例：「タイマー節電」と「スーパーおまかせ節電」の例を組み合わせた場合	設定温度 ^{*1}

●節電がはたらいているとき（便座ヒーター「低温」または「切」）でも、便座に座ると約15分間で設定温度になります。
(ウォシュレット本体表示部は、節電を設定したときのランプ表示に戻ります。)

*1 P.20で設定した便座温度です。

*2 便座ヒーターが「低温」になる時間帯です。

*3 便座ヒーターが「切」になる時間帯です。

使いかた

節電の設定は P.24・25

節電機能

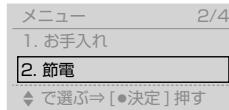
設定のしかた

タイマー節電は、節電を開始したい時間に設定を行ってください。

1 メニュー/戻る
MENU/RETURN 押す

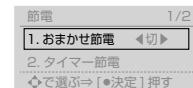


2 ▲で
▼「節電」を選ぶ



おまかせ節電

3 ▲で
▼「おまかせ節電」を選ぶ



4 ▲▼で
「おまかせ」を選ぶ



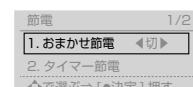
押す

(戻るとき→ MENU/RETURN)

おまかせ節電を
おまかせに
設定しました

スーパー おまかせ節電

3 ▲で
▼「おまかせ節電」を選ぶ



4 ▲▼で
「スーパーおまかせ」
を選ぶ



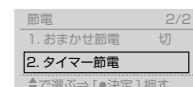
押す

(戻るとき→ MENU/RETURN)

おまかせ節電を
スーパーおまかせに
設定しました

タイマー節電

3 ▲で
▼「タイマー節電」を選ぶ



4 ▲▼で、節電時間
「6時間 / 9時間 / 切」
を選ぶ

■タイマー節電時間を変えるとき → タイマー節電を開始したい時間に再度設定を行う
上記の各手順 4 で
「切」を選ぶ



押す

(戻るとき→ MENU/RETURN)

タイマー節電を
設定しました

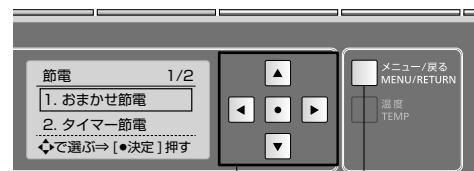
節電を切る



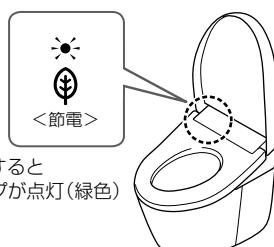
押す

(戻るとき→ MENU/RETURN)

タイマー節電を
切に設定しました



リモコン裏面
メニュー / 戻る
ボタン
で項目の枠を動かし、
設定を選び、
で決定する



節電を設定すると
「節電」ランプが点灯(緑色)
します。

ご注意

- 設定中、約60秒以内に次のボタンを押さないと表示が消えます。設定完了できなかった場合は、手順1からやり直してください。

使いかた

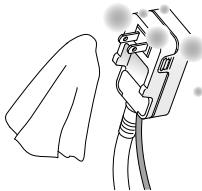
お手入れ

電源プラグ

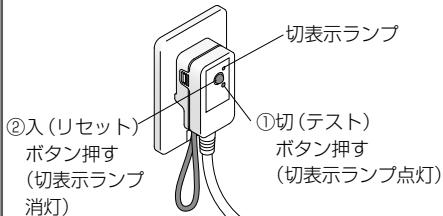
電源プラグ (目安:月に1回)



- かわいた布
電源プラグを抜き、
かわいた布でふく

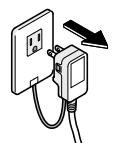


- 2 電源プラグを差し込み、
点検する



警告

- 電源プラグの刃などについたほこりは、定期的に取り除く
 - プラグを抜き、かわいた布でふいてください。
- 根元まで差し込む
- 抜くときは、電源プラグ本体を持つ
 - コードを引っ張ると、プラグやコードが傷みます。



△ 警告

お手入れや点検のときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く (感電や誤作動による故障の原因)

お手入れの際は
安全のため
電源プラグを
抜いてください。^{*1}



- プラスチック部品には、
かわいた布やトイレットペーパーを使わないでください。
(傷つきの原因)

*1 「ノズルそうじ」使用時は除く

ウォシュレット本体

便器

ウォシュレット本体 (ふだん)



- 水でぬらした
やわらかい布
・トイレットペーパー
・かわいた布
・ナイロンたわし
(傷つきの原因)

- 1 電源プラグを抜き、
水でぬらしたやわらかい布
をよくしぼって、ふく

- 汚がひどいときは
・うすめた台所用中性洗剤をふくませた
やわらかい布でふいてから、水ぶきする



- ・シンナー
・ベンジン
・クレンザー

- 2 電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する

お願い

- ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入ったり、洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないよう、気をつけてください。(プラスチックを傷めたり、故障の原因)
- トイレ用洗剤で便器を掃除するときは、3分以内に洗い流し、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。
 - 便器に残った洗剤はふき取ってください。(洗剤の気化ガスがウォシュレット本体内に入ることによる、故障の原因)
- ノズルまわりにあるカバーは、無理な力で押したり引っ張ったりしないでください。(破損や故障の原因)
- 便座裏面や便座クッションなども、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。(汚れ付着などによる変色の原因)

便器 (ふだん)

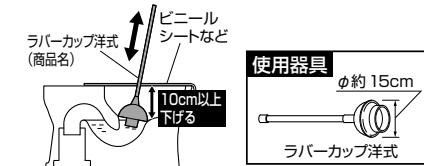


- ・トイレ用ブラシ
・トイレ用
中性洗剤
・業務用の強酸性/強アルカリ性洗剤
・研磨剤入りの洗剤
・フッ素系洗剤
(フッ化水素・フッ化アンモニウムを含む)
・金属ブラシ
・研磨剤入りのナイロンたわし

- 1 電源プラグを抜き、
トイレ用ブラシなどで
お手入れする

■便器が詰まったときは

- ・市販の詰まり除去用の器具(商品名:ラバーカップ洋式など)を使う
・水位が便器の上面近くまである場合は、手動ポンプなどを使用し便器上面より10cm以上下げる(ラバーカップ洋式など使用時に汚水があふれて室内浸水の原因)



■床が汚れたときは

- ・よくしぼったぞうきんでふき取る
(床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれ)
・立って小用したときの跳ね返りは座ってすることで軽減できます。

- 2 電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する

お願い

- ウォシュレット本体や、ウォシュレット本体と便器のすき間に、水がかからないよう気をつけてください。(室内浸水の原因)
- 撥水性や防汚性のある洗剤・表面コート剤などは使用しないでください。
陶器表面を傷めることはありますか、洗剤やコート剤の成分が陶器表面を覆ってしまい、防汚効果が十分発揮できなくなります。

お手入れ

本体のすき間(ウォシュレット本体と便器)

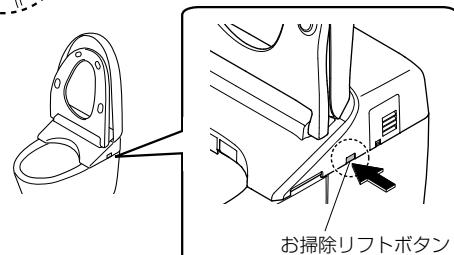
ウォシュレット本体と便器のすき間(目安:月に1回)

ウォシュレット本体をお掃除リフトボタンで持ち上げて、便器とのすき間をお手入れできます。

- 電源プラグを抜き、便座・便ふたを開ける

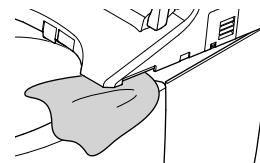


- お掃除リフトボタンを押す
・ウォシュレット本体の前側が上がる

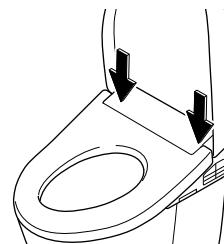


- すき間のお手入れをする

・うすめた台所用中性洗剤をふくませたやわらかい布でひいてから、洗剤が残らないよう水ぶきする



- 便座を閉じて、ウォシュレット本体を「カチッ」と音がするまでしっかり押し下げる



- 電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する

△ 注意

- お掃除リフトでウォシュレット本体が上がった状態で使用しない
- お掃除リフトでウォシュレット本体を下げるときは、本体と便器のすき間に指を入れない

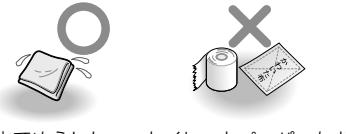
お願い

- 直接スプレー式洗剤や水をかけないでください。
- ウォシュレット本体を上げたまま、便座・便ふたを無理に動かさないでください。

本体のすき間(ウォシュレット本体と便ふた)

ウォシュレット本体と便ふたのすき間(目安:月に1回)

便ふたを取りはずして、すみずみまでお手入れができます。



- 電源プラグを抜き、便ふたを取りはずす

便ふたを少し手前に傾ける

- Ⓐ: 左側を外側に広げ
- Ⓑ: ヒンジ部を凸部からはずし引き上げる
- Ⓒ: 右側をはずす

- 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼって、ふく

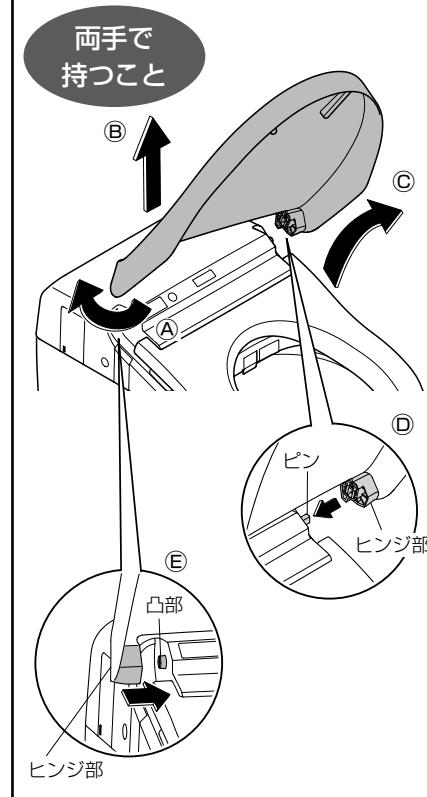
- 便ふたを取り付ける

- Ⓓ: 右側のピンとヒンジ部を合わせる
 - 便ふたを少し手前に傾ける
 - Ⓐ: 左側を外側に広げながら
 - Ⓔ: ヒンジ部を凸部に合わせ取り付ける
- ※指をはさまないように注意してください。

- 電源プラグを差し込み、便ふたを開閉して取り付けを確認する

- ・「運転」ランプが点灯する

取りはずし / 取り付けかた



お手入れ

ノズル

ノズル(目安:月に1回)

<汚れが気になるとき(ノズルそうじ)>



やわらかい布



トイレットペーパーなど
(傷つきの原因)

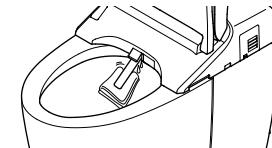
1 ノズルを出す

リモコン裏面のボタンで操作します。

- ① メニュー/戻る
MENU/RETURN 押す
 - ② で「お手入れ」を選び 押す
 - ③ で「ノズルそうじ開始 / 停止」を選び 押す
- ・ノズルが出て掃除のための水が出る
 - ・約5分後に自動で戻る

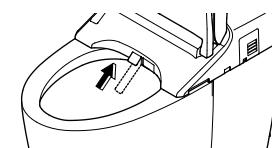
2 やわらかい布で水ぶきする

- ・ノズルを無理に引っ張ったり、押し込んだり、押さえつけたりしない
(故障や破損の原因)



3 (リモコン正面) 押す

- ・ノズルが戻る

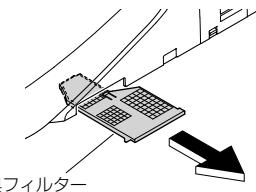


脱臭フィルター

脱臭フィルター(目安:月に1回)

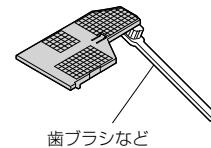
1 電源プラグを抜き、脱臭フィルターを取りはずす

- ・つまみを持って、外側に引き出す
- ・無理に引っ張らない
(破損や故障の原因)



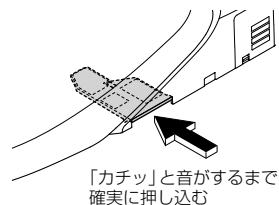
2 歯ブラシなどで掃除をする

- ・水洗い時は、取り付け前に水気を取る
- ・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。
(購入はP.60)



3 脱臭フィルターを取り付け、電源プラグを差し込む

- ・「運転」ランプが点灯する



お手入れ

給水フィルター付 水抜栓

給水フィルター付 水抜栓 (目安: 半年に1回)

<水勢が弱くなったと思ったとき>

- 止水栓または元栓を閉める
(P.4)

・給水が止まる

⚠ 注意

止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルター付水抜栓を取りはずさない
(水が噴き出す原因)

- ノズルを出す

リモコン裏面のボタンで操作します。

- メニュー/戻る 押す
- で「お手入れ」を選び 押す
- で「ノズルそうじ開始 / 停止」を選び
- 押し、ノズルを伸出させたあと、もう一度 押してノズルを戻す
(給水管の圧抜き)

- 歯ブラシなどで掃除をする
 - ・給水フィルター付水抜栓取付穴のゴミも取り除く
 - ・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。
(購入はP.60)

- 給水フィルター付水抜栓・カバーを取り付ける
 - ・給水フィルター付水抜栓を押し込み、ドライバーで確実に締める

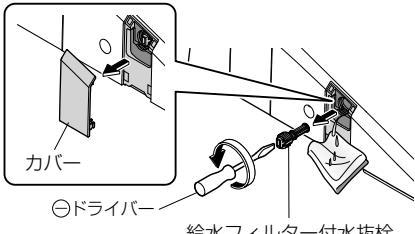
- 電源プラグを差し込む
 - ・「運転」ランプが点灯する

- 止水栓や元栓を開ける
(P.13)

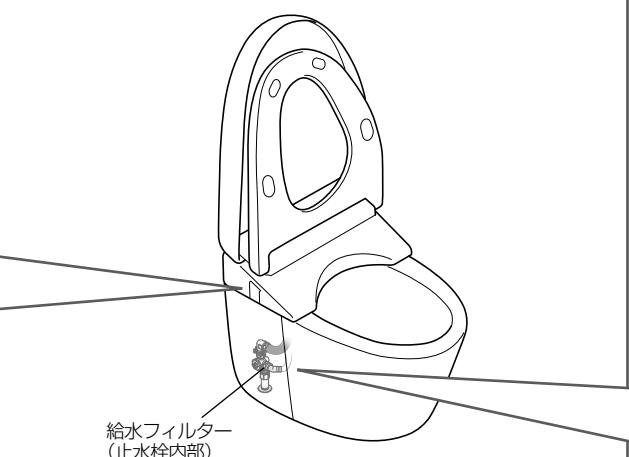
- 電源プラグを抜く

- カバー・給水フィルター付水抜栓を取りはずす

・給水フィルター付水抜栓をドライバーでゆるめたあと、引っ張る



給水フィルター
(止水栓内部)



給水フィルター(便器)

給水フィルター(便器) (目安: 半年に1回)

- すっきりパネル(左)を取りはずす

裏面に、開閉工具(付属)があります。

- 止水栓または元栓を閉める(P.4)

・給水が止まる

⚠ 注意

止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルターを取りはずさない
(水が噴き出す原因)

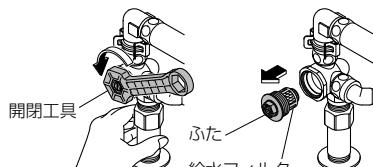
- ノズルを出す

リモコン裏面のボタンで操作します。

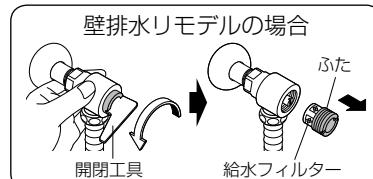
- メニュー/戻る 押す
- で「お手入れ」を選び 押す
- で「ノズルそうじ開始 / 停止」を選び 押す
- 押し、ノズルを伸出させたあと、もう一度 押してノズルを戻す
(給水管の圧抜き)

- 電源プラグを抜き、給水フィルターのふたを開けて給水フィルターを取り出す

・開閉工具(付属)を使用する



壁排水リモ델の場合

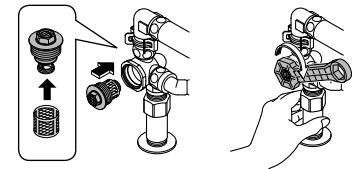


- 止水栓または元栓を開ける
(P.13)

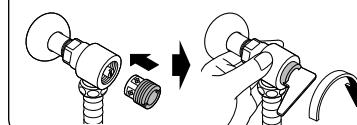
- 給水フィルターをふたから取りはずし、歯ブラシなどで掃除する
 - ・洗剤は使わない
 - ・給水フィルターに無理な力を加えない(変形の原因)
 - ・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。(購入はP.60)



- 給水フィルターをふたに取り付けたあと、ふたを開閉工具で締め付ける



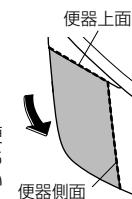
壁排水リモ델の場合



- 止水栓または元栓を開ける
(P.13)

・止水栓と配管接続部から水漏れがないか確認する

- 開閉工具をもとに戻してすっきりパネルを取り付ける
 - ・すっきりパネルは、便器上面と便器側面にあわせて、すき間がないように取り付ける



- 電源プラグを差し込む

・「運転」ランプが点灯する

設定を変える

設定一覧

お使いになるかたや
ご家庭の状況に合わせて
便利で使いやすいように
いろいろな設定ができます。



リモコン裏面

表示画面

設定の種類			変更できる設定 ・太字は「はじめの設定」	設定のしかた 参照ページ
オート機能	オート洗浄	オート設定	・自動で便器洗浄する/しない	P.36
		水が流れるまで	・自動で洗浄するまでの時間を変える	
		ノズルきれい	・自動でノズルを洗浄する/しない	
		プレミスト	・自動で便器内にミストをかける/かけない	
		脱臭	・便座に座ってからの脱臭を自動でする/しない	
		オートパワー脱臭	・立ち上がってからパワー脱臭を自動でする/しない	P.38
	その他設定	凍結防止	・自動で水を流して凍結防止する/しない(流動方式→P.48)	
		電子音	・電子音を鳴らす/鳴らさない	
		水勢洗浄位置記憶	・お好みの水勢・洗浄位置のままにする/しない	
	便器洗浄水量	6Lモード	・便器洗浄水量を6Lに変更する/しない	P.42
		8Lモード	・便器洗浄水量を8Lに変更する/しない	

ご注意

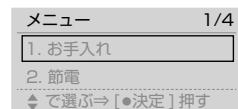
- 設定中、約60秒以内に次のボタンを押さないと表示が消えます。設定完了できなかつた場合は、手順1からやり直してください。

必要なとき

設定を変える

オート便器洗浄

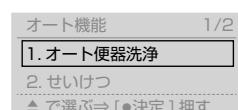
1 メニュー/戻る
MENU/RETURN
押す



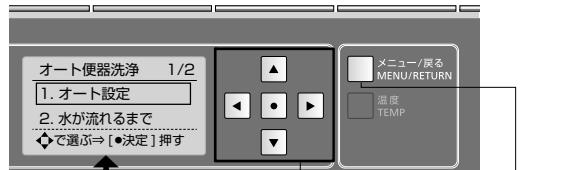
2 ▲で
▼で
「オート機能」
を選ぶ



3 ▲で
▼で
「オート
便器洗浄」
を選ぶ



リモコン裏面

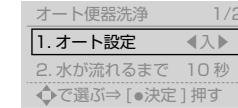


この表示画面での設定項目
1.オート設定
2.水が流れるまで

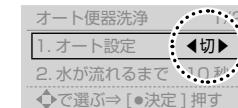
- ▲ で項目の枠を動かし、
- で設定選び、
- で決定する



4 ▲で
▼で
「オート設定」
を選ぶ



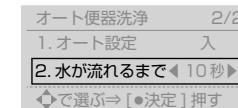
5 ▲ ▶で
「入/切」
を選ぶ



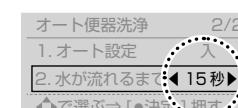
オート設定を
切に設定しました

(戻るとき→ MENU/RETURN)

4 ▲で
▼で
「水が流れるまで」
を選ぶ



5 ▲ ▶で
「5秒/10秒/
15秒」を
選ぶ



水が流れるまでの時間を
15秒に設定しました

(戻るとき→ MENU/RETURN)

※1 「オート設定」が「切」のときは、この操作はできません。

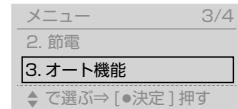
設定を変える

せいけつ

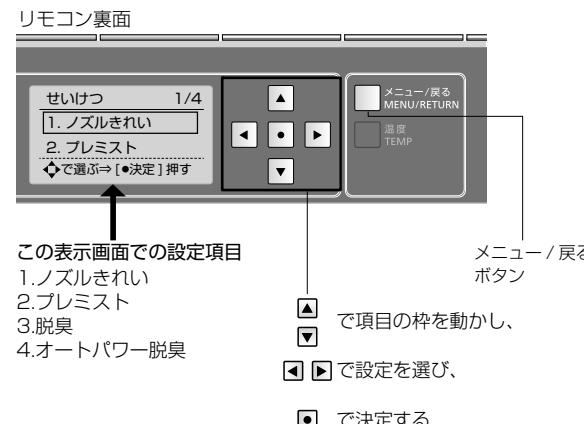
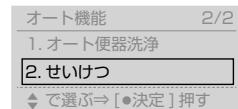
1 メニュー/戻る
MENU/RETURN
押す



2 ▲で
▼で
「オート機能」
を選ぶ



3 ▲で
▼で
「せいけつ」
を選ぶ



自動でノズルを洗浄
する/しない
ノズルきれい

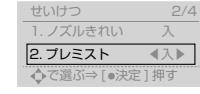
4 ▲で
▼で
「ノズルきれい」
を選ぶ



ノズルきれいを
切に設定しました
(戻るとき→ MENU/RETURN)

自動で便器内にミストを
かける/かけない
プレミスト

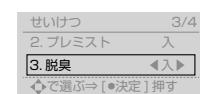
4 ▲で
▼で
「プレミスト」
を選ぶ



プレミストを
切に設定しました
(戻るとき→ MENU/RETURN)

便座に座ってからの脱臭を
自動で
する/しない
脱臭

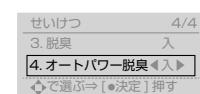
4 ▲で
▼で
「脱臭」
を選ぶ



脱臭を
切に設定しました
(戻るとき→ MENU/RETURN)

立ち上がってから
パワー脱臭を自動で
する/しない
**オートパワー
脱臭**

4 ▲で
▼で
「オートパワー
脱臭」を選ぶ



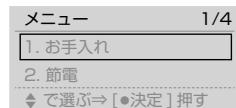
オートパワー脱臭を
切に設定しました
(戻るとき→ MENU/RETURN)

必要なとき

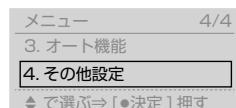
設定を変える

その他設定

1 メニュー/戻る
MENU/RETURN
押す



2 ▲で
▼で
「その他設定」
を選ぶ



押す

リモコン裏面



便器とウォシュレットの
水を一定の間隔で自動で流す
凍結防止

3 ▲で
▼で
「凍結防止」を選ぶ



4 ◀ ▶で
「入/切」を選ぶ

<「入」に設定する場合> 設定すると約10分間隔で便器洗浄して凍結を防止します。



押す

◀▶で「はい」を選ぶ



押す

(戻るとき→ MENU/RETURN)

凍結防止を
入に設定しました

電子音を
鳴らす/鳴らさない
電子音

3 ▲で
▼で
「電子音」
を選ぶ



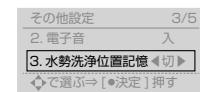
4 ◀ ▶で
「入/切」を選ぶ

電子音を
切に設定しました

(戻るとき→ MENU/RETURN)

お好みの
水勢・洗浄位置のままに
する/しない
**水勢洗浄位置
記憶**

3 ▲で
▼で
「水勢洗浄位置
記憶」を選ぶ



4 ◀ ▶で
「入/切」を選ぶ



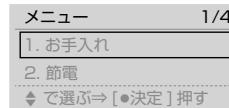
水勢洗浄位置記憶を
入に設定しました

(戻るとき→ MENU/RETURN)

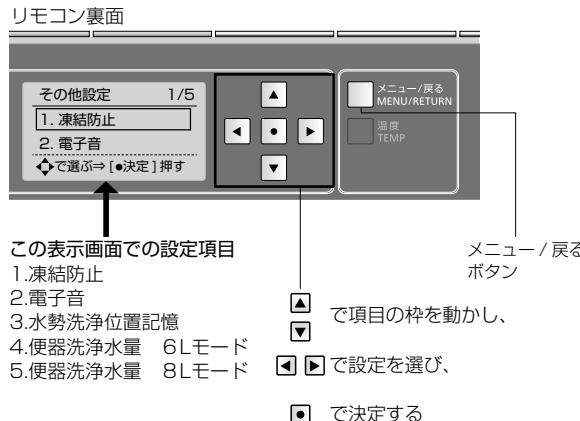
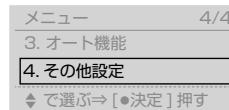
設定を変える

その他設定（つづき）

1 メニュー/戻る
MENU/RETURN
押す



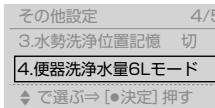
2 ▲で
▼で
「その他設定」
を選ぶ



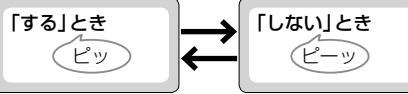
「故障かな?と思ったら」の「汚物がきれいに流れない」(P.54)の内容をご確認のうえ、必要な場合のみ設定を行ってください。

「便器洗浄水量8Lモード」に設定している場合は、8Lモードの設定を解除してから行ってください。

3 ▲で
▼で
「便器洗浄水量
6Lモード」
を選ぶ



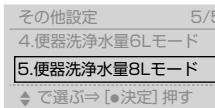
4 ●押す
押すたびに切り替わる
便器洗浄水量を6Lに変更



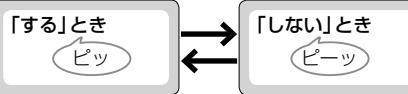
床排水の場合は洗浄水量が、大3.8L/小3.3L/eco/小3.0L→大6.0L/小5.0L/eco/小4.5Lになります。
(壁排水の場合は、大4.8L/小3.6L/eco/小3.4L→大6.0L/小5.0L/eco/小4.5L)

「便器洗浄水量6Lモード」に設定している場合は、6Lモードの設定を解除してから行ってください。

3 ▲で
▼で
「便器洗浄水量
8Lモード」
を選ぶ



4 ●押す
押すたびに切り替わる
便器洗浄水量を8Lに変更



床排水の場合は洗浄水量が、大3.8L/小3.3L/eco/小3.0L→大8.0L/小6.0L/eco/小4.5Lになります。
(壁排水の場合は、大4.8L/小3.6L/eco/小3.4L→大8.0L/小6.0L/eco/小4.5L)

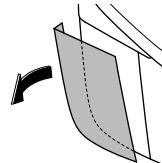
*1 設定を変更するときは、電子音を「入」に設定しておいてください。(P.40)

こんなときは

停電で水が流せないとき(断水していないとき)

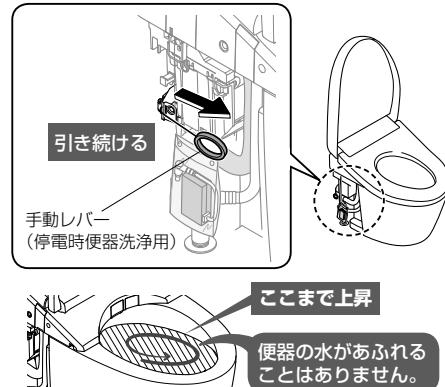
■手動レバー(停電時便器洗浄用)で便器の水を流すことができます。
※停電していないときは、手動レバーを引っ張っても便器洗浄しません。
動作確認をするときは、電源プラグを抜いてください。

1 すっきりパネル(左)を取りはずす



2 手動レバーを止まる位置まで引き続ける(約30秒)

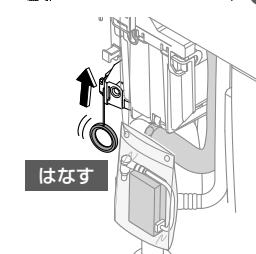
・便器の水たまり面が上昇します。



3 「ピピッ」と電子音が鳴り、給水が止まつたら、手動レバーをはなす

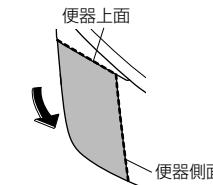
・便器の水が流れます。

※便器洗浄後、または途中で手動レバーをはなすと、約60秒間は便器洗浄しません。約60秒以上たってから、もう一度便器洗浄してください。



4 すっきりパネルを取り付ける

・すっきりパネルは、便器上面と便器側面にあわせて、すき間がないように取り付ける。



お願い

・停電が復帰したら、必ず大洗浄してください。
(排水管に汚物が停滞する可能性があるため)

※バケツで便器の水を流すこともできます。(P.46)

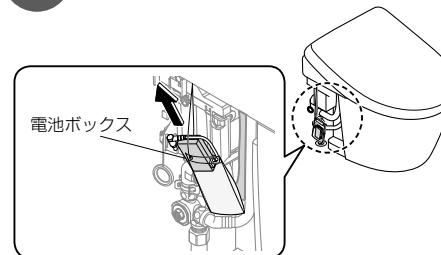
長期間(2日以上)停電が続くときは電池ボックスに乾電池を入れてください。

お願い

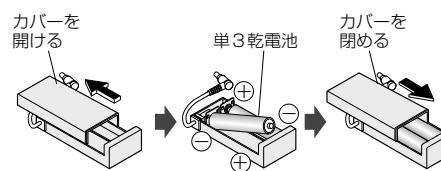
・電池ボックスは水にぬらさないでください。
(故障の原因)

1 すっきりパネル(左)を取りはずす(P.44)

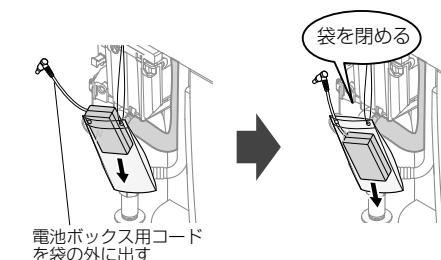
2 電池ボックスを袋から取り出す



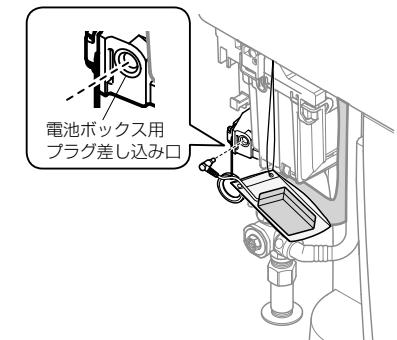
3 電池ボックスに単3乾電池(2本)を正しく入れる



4 電池ボックスを袋に入れる



5 電池ボックス用コードを電池ボックス用プラグ差し込み口に取り付ける



■手動レバーでの便器洗浄のしかた (P.44手順②③)

※停電が復帰したら、電池ボックス用プラグを抜き、乾電池を取り出し、コードを袋に入れて、すっきりパネルを取り付けてください。(P.44)

■電池について

- ・電池は、アルカリ乾電池をご使用ください。
- ・電池の破裂や液漏れなどを防ぐために、「安全上のご注意」を必ずお守りください。(P.5、7)

こんなときは

断水で水が流せないとき

1 バケツで水を流す

2 流した後、水位が低くなったら水をつぎ足す

・おいを防ぐため

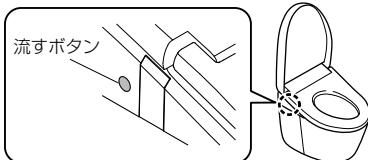
お願い

- ・断水のときは、「オート便器洗浄」を「切」にしてください。(P.36)
- ・断水が復帰したら、必ず大洗浄してください。
(排水管に汚物が停滞する可能性があるため)

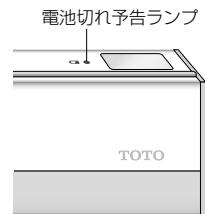


リモコンで操作できないとき

- ウォシュレット左側面のボタンでも、便器洗浄できます。



- 電池切れ予告ランプが点滅しているときは、乾電池を交換してください。



乾電池の交換のしかた

1 電源プラグを抜く

2 リモコンをハンガーから取りはずす

(P.12)

3 電池カバーを開け、単3乾電池(2本)を交換する

(P.12)

・電池切れ予告ランプが消灯する

4 リモコンをハンガーに取り付ける

5 電源プラグを差し込む

・「運転」ランプが点灯する

お願い

- ・乾電池を交換すると、節電機能など「入」「切」の設定が解除される場合があります。
もう一度設定してください。



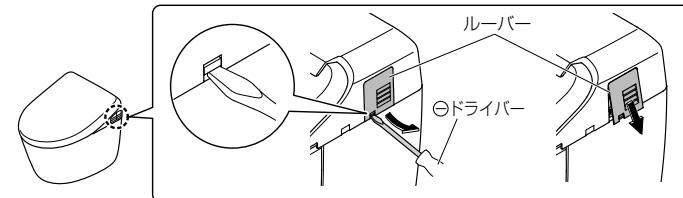
脱臭が弱くなったとき

脱臭フィルターを掃除してください。(P.31)

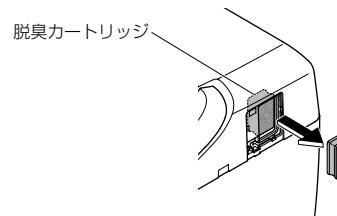
それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。(購入はP.60)

1 電源プラグを抜く

2 ウォシュレット本体(右側)のルーバーを取りはずす



3 脱臭カートリッジを取りはずす

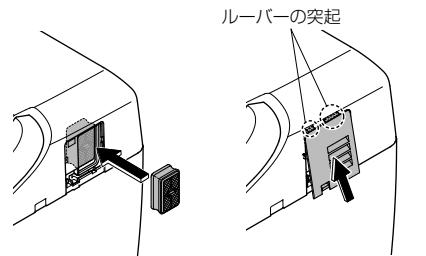


ご注意

・脱臭カートリッジの黒粉が手に付いたときは、すぐに手を洗ってください。(炎症を起こすおそれ)

4 新しい脱臭カートリッジとルーバーを取り付ける

・確実に奥まで押し込む



5 電源プラグを差し込む

・「運転」ランプが点灯する

こんなときは

凍結予防をするとき

外気温が0°C以下になるときは、凍結予防を行ってください。

・便器の種類によって凍結予防のしかたが異なります。便器の種類に合わせて、作業してください。

お願い

- ・外気温が0°C以下になるときは、節電しないでください。(製品が破損するおそれ)
- ・周囲の温度が0°C以下にならないよう、トイレ内を暖めるか、凍結予防を行ってください。
- ・作業前に、「オート便器洗浄」(P.36) を「切」にしてください。

流動方式

便器とウォシュレットの水を、一定の間隔で自動で流して、凍結を予防する方法です。

■設定のしかた (P.40)

・リモコンで「凍結防止」を「入」にしてください。

凍結防止中は、次のように作動します。

- ・「運転」ランプが点滅する
- ・約10分間隔で便器洗浄する
- ・約50mlの水が約5分間隔でノズル付近から出る(ノズルは収納したまま)

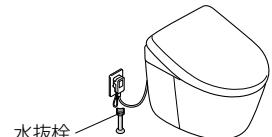


ヒーター付便器・水抜併用方式

1 水抜栓を操作して、給水を止める

お願い

- ・止水栓は開けたままにしておいてください。
(製品内部の水が抜けずに凍結破損するおそれ)



2 ノズルを出す

リモコン裏面のボタンで操作します。

1. メニュー/戻る
MENU/RETURN 押す
2. で「お手入れ」を選び 押す
3. で「ノズルそうじ開始 / 停止」を選び
- 押し、ノズルを伸出させた後、
もう一度 押してノズルを戻す
(給水管の圧抜き)

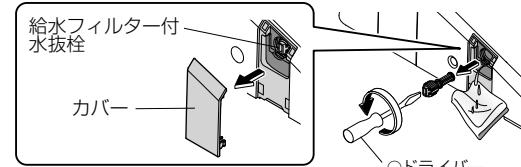
3 電源プラグを抜く

ヒーター付便器・水抜併用方式

4 配管の水を抜く

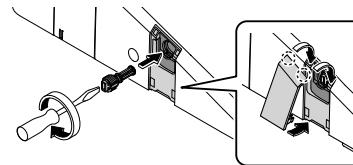
①カバー・給水フィルター付水抜栓を取りはずす

- ・給水フィルター付水抜栓を \ominus ドライバーでゆるめたあと、引っ張る



②水抜きが終わったら、給水フィルター付水抜栓・カバーを取り付ける

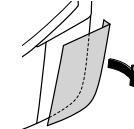
- ・給水フィルター付水抜栓を押し込み、 \ominus ドライバーで確実に締める



5 電源プラグを差し込む

- ・「運転」ランプが点灯する

6 すっきりパネル(右)を取りはずす



7 タンクの水を抜く

- ・すっきりパネル裏面のラベル「タンク内水抜き作業手順」参照

8 便座温度を「高」にする (P.20)

- ・保温のため、作業後は便座・便ふたを閉めておく

■再度ウォシュレットをお使いになるときは

- ・再通水が必要です。(P.50)
- ・凍結のおそれがないときは、ヒーター付便器の電源プラグを抜いておいてください。

お知らせ

- ・ヒーター付便器は室温が5°C以下になると自動でヒーターが入ります。
- ・凍結のおそれがないときは、ヒーター付便器の電源プラグを抜いておいてください。

こんなときは

長期間使わないとき

別荘などのトイレを長期間使わないときは、水抜きをしてください。

(タンク内の水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因)

(凍結して製品破損などを起こす原因)

【ご注意】・「お掃除リフト」(P.28)で本体が上がった状態での水抜きはしないでください。

水抜きのしかた

1 ■流動方式のとき

止水栓または元栓を閉める(P.4)

2 ■ヒーター付便器・水抜併用方式のとき

水抜栓を操作して、給水を止める
(P.48手順①)

【お願い】

・止水栓は開けたままにしておいてください。

流す 大 FLUSH を押して

3 タンクの水を抜く

4 ノズルを出す

(P.48 手順②)

5 電源プラグを抜く

6 配管の水を抜く (P.49 手順④)

再通水のしかた

1 止水栓または元栓を開ける、または、水抜栓を操作して、給水する

・配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認する

2 電源プラグをコンセントに差し込む

・「運転」ランプが点灯する

3 ①ノズルから水を出す

(1)便座の左側を押したまま、
(2)リモコンの「おしり」ボタンを押して、ノズルから水を出す
・水は紙コップなどで受けしてください。

(3)リモコンの「止」ボタンを押す

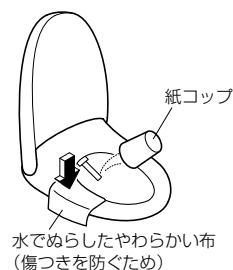
流す 大 FLUSH を押す

・便器に水を流しながらタンクに給水します。ウォシュレット本体表示部のランプが点滅し、給水が完了すると点灯に変わります(最大約80秒)。

※給水が完了するまで便器洗浄できません。タンク給水中はすべての操作をしないでください。

4 残水が凍結して水が出ないとき

・トイレ内を暖め、お湯に浸した布で給水ホースと止水栓を温める



4 便器に水がたまってから、もう一度 流す 大 FLUSH を押す

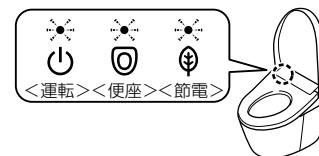
故障かな？と思ったら

まず、P.51～56の処置方法をお試しください。

それでも直らないときは、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。

次の場合は電源プラグを抜いて、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ連絡してください。

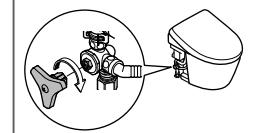
●運転、便座、節電ランプが点滅している



△注意

! 水漏れが起きたら、止水栓を閉める

<床給水・壁給水の場合>



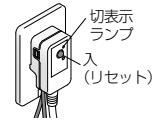
(壁排水リモデルの場合
→P.4)

●電子音が止まらない

まず、ご確認ください

運転ランプが点灯していますか？

■電源プラグの切表示ランプが点灯していませんか？
→「入(リセット)」ボタンを押す(ランプ消灯)



■「運転」ランプが点滅していませんか？
→「凍結防止」設定が「入」になっています。(P.40、48)

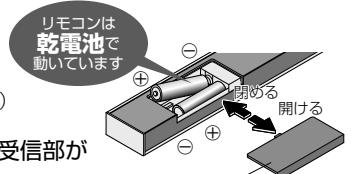
■配電盤のブレーカーが入っていますか？
→停電したり、ブレーカーが「切」になっていないか確認する

節電ランプが点灯していませんか？

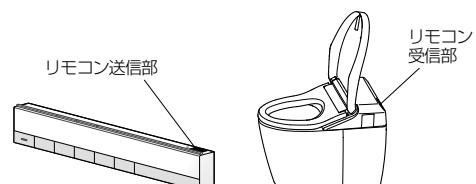
■点灯中は節電中(P.22)のため、便座の温度を下げたり便座ヒーターを切ったりしています。

リモコンで動きますか？

■リモコン上面の電池切れ予告ランプが点滅していませんか？
→乾電池を交換する(P.12、46)



■リモコン送信部やリモコン受信部がふさがれていませんか？
→障害物やゴミ・水滴などを取り除く



必要なとき

故障かな？と思ったら

おしり・ビデ洗浄・ノズル

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
ノズル(洗浄水)が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●冬場など気温が低いときは、お湯を出す準備のためリモコンのボタンを押してからノズルが出てくるまで時間がかかる場合があります。 ●約2時間以上連続して座っていませんか？(安全のため、操作できなくなります。)→一度便座を立ち、再度お使いください。 ●他で水を使用していたり、断水などにより給水圧が大きく減少すると安全のため機能が停止することがあります。 →電源プラグを抜き、約10秒後に再度差し込んでください。 同じ現象を繰り返すとき→故障の可能性があります。 TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ連絡してください。 ●便座に浅く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。 →便座に深く腰かけてお使いください。 ●便座・便ふたカバー、幼児用便座などを使っていませんか? →カバーは、はずしてください。 幼児用便座や、やわらか補高便座は、使うたびにはずしてください。 	57 8 9
ノズルは出るが洗浄水が出ない/洗浄水の勢いが弱い	<ul style="list-style-type: none"> ●断水していませんか? →「止」ボタンを押し、断水が終わるのを待ってください。 ●止水栓が閉まっていますか? →止水栓を全開にしてください。 ●給水フィルター付水抜栓にゴミが詰まっていますか? →フィルターを掃除してください。 ●水勢の設定が弱くなっていますか? 	13 32 14
洗浄水が冷たい	<ul style="list-style-type: none"> ●温水温度の設定が「切」または低くなっていますか? ●給水温度やトイレ室温が低い場合、吐水はじめの温水温度が低いことがあります。 	20 -
途中で止まる	<ul style="list-style-type: none"> ●おしり・やわらか・ビデ洗浄は約5分間連続使用すると自動で止まります。 ●着座スイッチが検知にくくなっていますか? →便座に深く腰掛ける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知にくくなり途中で止まることがあります。 	- 8
ノズルから勝手に水が出る	<ul style="list-style-type: none"> ●ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ(緑色)が点滅していませんか? ・「凍結防止(流動方式)」設定が「入」になっています。 (ノズル付近から約5分間隔、便器から約10分間隔で水を流します。) ●便座に座ると、お湯を出す準備のために数秒間水が出ます。 ●ノズルきれいランプが点滅していませんか? ・「ノズルきれい」がはたらき、ノズルを洗浄しています。 	40,48 18
温風乾燥の温度が低い	<ul style="list-style-type: none"> ●乾燥温度の設定が低くなっていますか? 	20
途中で止まる	<ul style="list-style-type: none"> ●約10分間連続使用すると自動で止まります。 ●着座スイッチが検知にくくなっていますか? →便座に深く腰掛ける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知にくくなり途中で止まることがあります。 	- 8

※1 DH1以外

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
便器洗浄しない	<ul style="list-style-type: none"> ●止水栓が全開になっていますか? ●停電していませんか? →手動レバー(停電時便器洗浄用)で便器洗浄できます。 ●断水していませんか? →バケツで水を流してください。 ●ウォシュレット本体表示部のランプが点滅していませんか? ・タンク給水中です。(最大で約60秒かかります。) 	13 44 46 -
自動で便器洗浄しない/タイミングが遅い(オート便器洗浄)	<ul style="list-style-type: none"> ●「オート便器洗浄」が「切」になっていませんか? →「入」にしてください。 ●「入」の場合でも、次のときは、「オート便器洗浄」を行いません。 ・便器洗浄後の約60秒間 →約60秒経過後、リモコンで便器洗浄してください。 ・便座に座る時間が約6秒未満のとき、 →リモコンで便器洗浄してください。 ●便座に浅く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。 →便座に深く腰かけてお使いください。 ●「オート便器洗浄」のタイミングは、変更できます。 (約10秒後→約5秒後または約15秒後) 	36 15 15 8 36
勝手に便器洗浄する	<ul style="list-style-type: none"> ●「オート便器洗浄」が「入」になっていませんか? →「切」に変更することもできます。 ●着座スイッチが検知にくくなっていますか? →便座に深く腰掛ける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知にくくなり使用中に便器洗浄することがあります。 ●ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ(緑色)が点滅していませんか? ・「凍結防止(流動方式)」設定が「入」になっています。 (ノズル付近から約5分間隔、便器から約10分間隔で水を流します。) 	36 8 40,48
汚物がきれいに流れない	<ul style="list-style-type: none"> ●止水栓が全開になっていますか? ●給水フィルターが詰まっていますか? →フィルターを掃除してください。 ●トイレ以外で水を使っていますか? →他を止めてから、便器洗浄してください。 ●大・小・eco小のボタンを使いわけることができます。 ・大洗浄(大便時):トレイットペーパー(シングル)10mまで ・小洗浄(小便時):トレイットペーパー(シングル)3mまで ・eco小洗浄:男子小用時やお手入れのときなど、トレイットペーパーを流さないとき ●汚物の種類(軽い、やわらかい、粘っこい)によっては、流れにくいことがあります。 →もう一度便器洗浄してください。洗浄水で洗い流せないときは、ブラシなどで掃除してください。 ●タンク給水中は便器洗浄できません。 →ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点灯し、給水が完了してから便器洗浄してください。 	13 33 - 15 27 -

必要なとき

故障かな？と思ったら

こんなとき	
汚物がきれいに流れない	●排水管の状況により、汚物が流れにくいことがあります。 →「便器洗浄水量6Lモード」または「便器洗浄水量8Lモード」に洗浄水量を変えると、改善されることがあります。
便器洗浄水量が変わった/便器洗浄時間が長い	●約24時間以上便器洗浄を使わなかった場合は、次の便器洗浄のみ(大・小・eco小のいずれの場合も)自動で便器洗浄水量を約8Lにアップし、排水管内部に汚物がとどまっている場合などに排出しやすくなります(排水管保護洗浄)。このとき、便器洗浄の時間が通常より長くなります。
便器洗浄したあとに、便器内に水が少量流れる	●他で水を使用していたり、断水などにより給水圧が大きく減少すると、便器水たまり面の高さを戻すために水を補給します。 同じ現象を繰り返すとき→故障の可能性があります。 TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ連絡してください。
バリウムがきれいに流れない	●バリウムなどの水より比重が大きいものは、流れにくことがあります。 →もう一度便器洗浄してください。洗浄水で流せないときは、ブラシなどで掃除してください。
便器ボウル面に洗い残りがある	●便器ボウル面に油などの見えない汚れが付いている可能性があります。 →トイレ用中性洗剤(研磨剤なし)で掃除してください。
手動レバー(停電時便器洗浄用)で便器洗浄しない	●停電していないときは、手動レバーを引っ張っても便器洗浄しません。 動作確認をするときは、電源プラグを抜いてください。 ●手動レバーで便器洗浄するときは、「ビピッ」と電子音が鳴り給水が止まるまで、手動レバーを引っ張り続けてください。 ●手動レバーで便器洗浄したとき、途中で手動レバーをはなしたときは、約60秒間は便器洗浄できません。 →約60秒以上たってから、もう一度便器洗浄してください。 ●長期間(2日以上)停電が続く場合は、電池ボックスに乾電池を入れて便器洗浄してください。 ●電池ボックスに乾電池を入れているのに便器洗浄しないときは、乾電池が消耗しています。 →新しい乾電池に交換してください。
便座・便ふた	●便座温度の設定が「切」、または低くなっていますか? ●節電になっていますか? ・ウォシュレット本体表示部の「節電」ランプが点灯、「運転」ランプが消灯している場合は、節電がはたらいています。 便座に座ると一時的に便座ヒーターが入り、約15分で温かになります。 →節電が「入」になっている場合は、「切」に変更することもできます。
便座が冷たい	●便座に長時間座っていますか? ・座ってから約20分以上たつと温度が下がり、約1時間以上たつと便座ヒーターが「切」になります。 →一度便座を立ち、再度お使いください。 ●便座に浅く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。 →便座に深く腰かけてお使いください。 ●便座・便ふたカバーを取り付けていませんか? →カバーは、はずしてください。

ご確認ください

参照
ページ

42

—

57

27

27

—

44

—

45

—

20

22

24

—

8

9

こんなとき

節電

脱臭

きれい

ご確認ください

参照
ページ

—

24

22

24

38

—

31

47

—

47

38

—

57

- 電源プラグを抜いたり、停電しませんでしたか?
・節電機能を「入」にしていても、電源を入れるとウォシュレット本体表示部の「節電」ランプが消灯することがあります。
(設定は維持しており、約24時間以内に点灯します。)

- リモコンの乾電池を交換しませんでしたか?
・交換すると、「タイマー節電」が解除される場合があります。
→タイマー節電を開始したい時間に、もう一度設定してください。

- 使用状況を数日学習して節電するので、使用頻度によってはあまり節電しないことがあります。
→節電の種類を確認してください。

- リモコンの乾電池を交換しませんでしたか?
・交換すると、設定が解除される場合があります。
→もう一度設定してください。

- 「脱臭」が「切」になっていますか?→「入」にしてください。
●便座に座っても、作動音が聞こえないとき→便座に深く腰かけてお使いください。
便座に座ると、作動音が聞こえるとき→脱臭フィルターを掃除してください。
それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。

- 市販の芳香剤や消臭剤などを使っていますか?
・ウォシュレットの脱臭効果が低下したり、異臭がすることがあります。
→芳香剤や消臭剤を取ってください。
それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。

- 「オートパワー脱臭」が「切」になっていますか?→「入」にしてください。
●便座から立ちあがって約10秒後に作動します。

- 「ノズルきれいランプ」が点灯しなくなったら「きれい除菌水」を生成する部品の交換時期です。(交換は有料です。)お求めの取扱店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
(使用回数は4人家族<男性2人、女性2人>での使用想定)

故障かな？と思ったら

こんなとき	
配管接続部から水漏れする	
リモコン表示画面の表示が消える	
ウォシュレット本体がガタつく	
使用時に水はね(おつり)がある	
水を流すと、床下から「ピシャピシャ」音がする	
水を流すと、「ゴボゴボ」と音がする	
その他	
ウォシュレット本体から音がする	
便座に座ると便器内に風を感じる	
便器まわりに黒いシミができる	
便器内側に黒色やピンク色の汚れが付く	
便器の表面に水滴が付く	

ご確認ください

参照
ページ

- 接続部のナットがゆるんでいたら、モンキーレンチなどできつく締めてください。
→それでも止まらないときは、止水栓を閉め、修理を依頼してください。

57

- リモコンのボタンを約60秒以上押さなかった場合、リモコン表示画面の表示が消えます。

—

- 便座クッションと便器の間に着座スイッチを作動させるためのすき間を設けています。便座に座ると便座が少し下がり、着座スイッチがあります。

8

- 便器に臭気を遮断するための水たまりがあることが原因です。
→トイレットペーパーを浮かべておくと、多少は予防できます。

—

- 便器洗浄後に便器のたまり水（封水）を確保するための仕組みにより、排水管で音がする場合があります。

—

- 水が汚物と一緒に流れるときに、空気も同時に引っ張られるために出る音です。

—

- 便座に座ったとき
●「プレミスト」が「入」のときは、プレミスト準備のための作動音や、便器内にミストをかける音がします。
→「切」に変更することもできます。

38

- 使用後、便器から離れるとき
●「オートパワー脱臭」が「入」のときは、便座から立ち上がって約60秒間、においを吸い込む力をアップするための音がします。
→「切」に変更することもできます。

38

- 「ノズルきれい」が「入」のときは、洗浄機能（おしり・ビデなど）を使用した場合に、ノズルをしてきれい除菌水で洗浄する音がします。
→「切」に変更することもできます。

38

- 使用していないとき（夜間など）
●「ノズルきれい」が「入」のときは、約8時間洗浄機能（おしり・ビデなど）を使用しない場合に、きれい除菌水でノズルを洗浄し、その後製品内部の残水を抜く音がします。
→「切」に変更することもできます。

38

- 便器に汚れをつきにくくするため、便座に座ると便器内にプレミストをかけます。ミストが出るときに風を感じることがあります。
→「切」に変更することもできます。

38

- 小便に含まれるアンモニアによって黒いシミが発生する場合があります。
→便器や床に跳ねた小便は、すぐにふき取ってください。

—

- 空気中に浮遊しているカビの胞子やバクテリアが便器に付いた汚れを栄養源にして繁殖したものです。
→トイレ用中性洗剤（研磨剤なし）で掃除してください。

—

- 湿度が高く、水温と室温の差が大きいときに結露が発生します。
→かわいた布でふき取ってください。
(防露便器でも室温と水温の差が15℃以上で室内の湿度が80%に達すると結露することがあります。)

—

アフターサービス

修理を依頼する前に、「故障かな？と思ったら」(P.51～56)をご確認ください。

■保証書(P.63)に記載しています。)

- この説明書は保証書付です。必ず「取付店・販売店、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お取付日からウォシュレット部は1年間、便器部は2年間です。

■補修用性能部品の最低保有期間

- ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後ウォシュレット部6年、便器部10年となります。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

■部品交換について

- 無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

■保証期間中に修理を依頼されるとき

- もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときはお求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターに修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。
- 修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。

連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名、品番(TCF-...) → 便ふたの裏をご覧ください。
- お取付日 → 保証書をご覧ください。
- 訪問ご希望日

【お客様の個人情報のお取扱い】

お客様からお預りした個人情報は関連法令及び社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取扱いします。
詳しくはTOTOホームページをご覧ください。

定期点検のおすすめ

●逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。（水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。）

機能部品は、お取付日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。

なお、点検はTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先

安心・信頼のTOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

ホームページ <http://www.tom-net.jp/>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休 受付時間：8:00～19:00

訪問修理：年中無休（一部地域を除く）営業時間：9:00～18:00

定期点検を行った日付を記入しておきましょう！

お取付日	日付
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

修理料金について【TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼の場合】

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。

標準修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料** で構成されています。

ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

仕様

項目	DH2	DH1
定格電源	交流100V 50／60Hz	
定格消費電力(ヒーター付便器の場合)	1269W(1309W)	
区分 ^{*1}	瞬間式	
年間消費電力量 ^{*2}	115kWh／年(151kWh／年)	
電源コード長さ	1.0m(漏電保護プラグ、アース線付)	
便器機能	便器洗浄水量 給水方式 洗浄方式 サイズ	床排水 大3.8L、小3.3L、eco小3.0L 壁排水 大4.8L、小3.6L、eco小3.4L 水道直結式／タンク貯水ポンプ加圧併用 トルネード洗浄 エロンゲート
ウォシュレット機能	流動方式	流動水量 43L／h ^{*3}
	凍結予防	ヒーター容量 40W
	ヒーター付便器方式	安全装置 温度ヒューズ
	電源コード長さ	1.1m(コンセント付)
	吐水量	おしり洗浄 約0.27～0.43L/min(水圧0.2MPaのとき) やわらか洗浄 約0.27～0.43L/min(水圧0.2MPaのとき) ビデ洗浄 約0.29～0.43L/min(水圧0.2MPaのとき)
暖房便座	洗浄装置	吐水温度 温度調節範囲：切、約35～40℃
	ヒーター容量	1200W
	安全装置	温度ヒューズ
	逆流防止装置	バキュームブレーカー、逆止弁
	表面温度	温度調節範囲：切、約28～36℃ (おまかせ節電時：約26℃、スーパーおまかせ節電時：切)
脱臭装置	ヒーター容量	50W
	安全装置	温度ヒューズ
	方式	O ₂ 脱臭
	風量	標準モード：約0.09m ³ /min、パワーモード：約0.16m ³ /min
	消費電力	標準モード：約1.7W、パワーモード：約5.3W
温風乾燥装置	温風温度 ^{*4}	温度調節範囲：約35～60℃
	風量	約0.22m ³ /min
	ヒーター容量	350W
	安全装置	温度ヒューズ
	給水圧力	最低必要水圧：0.05MPa(流動時 10L/min)、最高水圧：0.75MPa(静止時)
周囲使用温度	給水温度	0～35℃
	製品寸法	幅386×奥行693×高さ511mm
	製品質量	約42.1kg (ウォシュレット部約5.8kg、便器部約36.3kg ^{*5}) 約41.9kg (ウォシュレット部約5.6kg、便器部約36.3kg ^{*5})

*1 省エネ法(2012年度基準)の区分

*2 省エネ法(2012年度基準)に基づいた測定値、()内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量

*3 水圧により、流れ水量は変動します。

*4 温風吹出口附近における当社測定期の温度

*5 床排水、排水心200mmの便器の質量です。

●この製品は、日本国内専用品です。

■抗 菌(*抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。)

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬれり防止などの副的効果を訴求するものではありません。																
	抗菌剤の種類 便器部：無機系 ウォシュレット部：無機系 抗菌性能持続性 (一社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認 安全性 (一社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認 禁止事項 ウォシュレット部：酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。 取扱注意 抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。																
抗菌加工部位	抗菌加工・抗菌加工部位は、下表の通りです。																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">便器タイプ</th> <th colspan="2">抗菌加工</th> <th colspan="2">抗菌加工部位</th> </tr> <tr> <th>便器部</th> <th>ウォシュレット部</th> <th>便器部</th> <th>ウォシュレット部</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>セフィオンテクト[®]</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>便器ボウル上面</td> <td>暖房便座、便ふた、ノズル、リモコン(ボタン)</td> </tr> </tbody> </table>				便器タイプ	抗菌加工		抗菌加工部位		便器部	ウォシュレット部	便器部	ウォシュレット部	セフィオンテクト [®]	○	○	便器ボウル上面
便器タイプ	抗菌加工		抗菌加工部位														
	便器部	ウォシュレット部	便器部	ウォシュレット部													
セフィオンテクト [®]	○	○	便器ボウル上面	暖房便座、便ふた、ノズル、リモコン(ボタン)													

* 陶器表面の凹凸を100万分の1mmのナローレベルでツルツルにし、汚れが付きにくく、落ちやすいTOTO独自の技術です。

重大事故防止のお願い

重大事故防止のためのお願い

温水洗浄便座は電気製品です

故障したままのご使用や長年のご使用は、電子・電気部品が劣化し発煙発火の恐れがあります



定期的な点検をおすすめします

安心してご使用いただくため、定期的な点検(有料)をおすすめします。また、長期間(10年以上)ご使用の温水洗浄便座は買い替えをご検討ください。販売店、工事店またはメーカーへご連絡ください。

故障したままで使わないでください

火災や感電、室内漏水の原因になります。異常に気づいたら、すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止し、販売店、工事店またはメーカーへご連絡ください。

温水洗浄便座・暖房便座を安全に使う3つのポイント

1

まず自分で安全チェックを

2

異常があれば販売店、工事店またはメーカーにご連絡を

3

長期間お使いの製品は点検と買い替えを

温水洗浄便座 セルフ安全チェックポイント

- 便座のゴム足が外れている、ガタツキがある
- 便座コードがねじれたり、便座で挟み込んだりしている
- 便座にひびや割れがある
- 便座が異常に熱いときや、冷たいときがある

- 製品から水漏れしている(内部の電子・電気部品が被水)
- 操作部のシールがめくれたり、ひび割れたりしている(内部の電子・電気部品が被水)
- 電源コードが熱くなっている
- 電源プラグの差込部が発熱・変色している

安心・安全に使ってね！



一般社団法人 日本レストルーム工業会

〒461-0002 名古屋市東区代官町39-18 <http://www.sanitary-net.com>

※2015年4月より、(一社)日本衛生設備機器工業会と(一社)温水洗浄便座工業会が合併し、(一社)日本レストルーム工業会になりました。

交換部品/別売品

●仕様、品番、希望小売価格などは、予告なく変更する場合があります。

交換部品

■給水フィルター(P.33)



品番	TH66435R
希望小売価格	¥200(税抜)

■給水フィルター付水抜栓(P.32)



品番	TCM1790
希望小売価格	¥1,500(税抜)

■便座クッション(P.11)



品番	TCM1792
希望小売価格	¥90(税抜)

■脱臭フィルター(P.31)



ご購入には、便ふた裏に記載している色名が必要です。

品番	TCM1791
希望小売価格	¥510(税抜)

■便ふたクッション(P.11)



品番	TCM2095
希望小売価格	¥1,200(税抜)

■脱臭カートリッジ(P.47)



品番	TCM1788
希望小売価格	¥1,200(税抜)

別売品

■フレグランスセット

心地よい香りでトイレを演出
芳香剤を置かなくても、トイレを使うときだけ自動でほのかに香ります。

ケースを脱臭排気口(P.11)に取り付けて、
フレグランソイルシート^{※1}を入れたト
レーを差し込みます。



ケース
フレグランソイルシート^{※1} ×8

トレー
(フレグランス)
(後付けキット用)

トレー
(機能付用)

■トレー(フレグランス後付けキット用)

トレー
(後付けキット用)

トレー
(機能付用)

品番	TCM2085
希望小売価格	¥310(税抜)

■らくらくリモコン

※付属のリモコンとの併設が必要です。



<DH2用>



<DH1用>

品番

TCA337

希望小売価格

¥8,500(税抜)

品番

TCA338

希望小売価格

¥8,000(税抜)

■クッション(取付説明書付)

便ふたが窓枠・壁などに
当たる場合の、当たり音
軽減に。



品番	TCA301
希望小売価格	¥350(税抜)

TOTOメンテナンス(株) TOTOパートセンター(裏表紙参照) でご購入の場合

■お届けについて

ご注文から2週間以内に宅配便でお届けします。

※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。
あらかじめご了承ください。またお届けが大幅に遅れる場合は、お届け
予定期をご連絡いたします。

■お支払いについて

お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。
送料につきましては、別途TOTOパートセンターへお問い合わせください。

製品の安全使用/ご愛用者登録

製品の長期使用に関する本体表示について

1 本体への表示内容

経年劣化により危険の発生が高まるおそれがある事を注意
喚起するために、以下の内容の表示をウォシュレット本体
に行っています。

- 製造年(便ふたの裏面などに西暦4桁で表示していま
す。)
- 注意表記(便ふたの裏面などに下記の表記を表示していま
す。)



【想定安全使用期間】10年(一般家庭用に
設置された場合)

想定安全使用期間をこえてお使いいただ
いた場合は、経年劣化による発火・けが等の
事故に至るおそれがあります。

ご愛用者登録のお願い

未永くご愛用いただくためにお客様情報の登録をお願いいたし
ます。

ご登録いただいたお客様情報は製品安全に関する大切なお知ら
せや、暮らしに役立つ情報の提供に使用させていただきます。
なお、お客様の個人情報は当社プライバシーポリシーに基づい
て適切に管理、取り扱いさせていただきます。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。
※登録方法は、以下の中から、1つお選びください。

お手数ですがウォシュレット部(TCF***)
と便器部(CS***)の両方の登録をお願いいたします。

ウォシュレット部
TCF*** + 便器部
CS*** = セット品番
CES***

ご愛用者登録対象品

QRコードでの登録

QRコード対応の末端機器をお持ちの方は、商品にはり付けて
いますQRコードからアクセスしていただき、画面の案内に従つ
て登録してください。

※複数台登録が可能です。画面に従って登録してください。

※通信料はお客様負担となります。

※機種によりQRコードのはり付け位置が異なります。



インターネットでの登録

TOTOホームページにアクセスし、お客様サポートの
「製品のご登録」より画面の案内に従って登録してください。

※複数台登録が可能です。画面に従って登録してください。

TOTOホームページ
<http://www.toto.co.jp/>

登録に関するお問い合わせは、
TOTO(株)ご愛用者登録相談室へお願いします。

TEL ☎ 0120-55-1172

受付時間：平日9:00～17:00

(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

必要なとき

定期的な点検

製品の長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により、安全上支障が生じるおそれがあります。経年劣化による重大事故（火災、感電、やけど、けが、水漏れなど）を防止し、製品をより長く、安全・快適にお使いいただきために、お客さま自身による以下の点検を年1回以上実施いただきますようお願いします。

ウォシュレット本体

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？
- 水漏れがありませんか？
- 正常に作動していますか？

リモコン

- 乾電池が破裂・液漏れしていませんか？

電源プラグ

（目安：月1回）

- ほこりが付いていませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？

電源コード

- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？

止水栓

- 水漏れがありませんか？
- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありませんか？

点検箇所	実施日（年・月・日）		
ウォシュレット本体	/ /	/ /	/ /
リモコン	/ /	/ /	/ /
電源プラグ	/ /	/ /	/ /
電源コード	/ /	/ /	/ /
止水栓	/ /	/ /	/ /
給水ホース	/ /	/ /	/ /

便ふた

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
 - 正常に作動していますか？
- 脱臭排気口
脱臭フィルター（目安：月1回）
•ほこりが付いていませんか？

便座

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？
- 正常に作動していますか？
- 便座クッションがはずれていますか？

便器

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 水漏れがありませんか？

便器と床の間

- 水漏れがありませんか？

TOTO

保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことを約束するものです。お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターに修理をご依頼ください。

<TOTOメンテナンス（株）修理受付センター>

〒105-8306 東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング

TEL ☎ 0120-1010-05 FAX ☎ 0120-1010-02

お客様	おなまえ	様	取付店 販売店	TEL	年 月 日
	〒 おところ	印			
品 番	ネオレストDH2-DH1 CES(TCF)9575型 CES(TCF)9565型	保証期間	ウォシュレット部 ≫ お取付日から1年間 便器部 ≫ お取付日から2年間 ※防水機能保証範囲例：便器陶器部の衝撃以外に自然に発生する割れ・ひびによる水漏れ		

お客様へ

本書をお受け取りになると、お求めの取付店・販売店、扱者印、お取付日が記入されていることを確認してください。
本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

無料修理規定

- 1 取扱説明書、施工説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
- 2 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、取付店・販売店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
- 3 ご贈答品などで本書に記入してある取付店・販売店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご相談ください。
- 4 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の不注意、過失による不具合および不当な修理や改造、分解、破壊行為による故障および損傷
 - お取付後の移設などに起因する故障および損傷
 - 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する当該品の不具合
 - ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸の製品内残留などによる不具合
 - 火災、地震、雷害、その他の天災地変、公害やガス害（硫化水素ガス）、塩害、異常電圧による故障および損傷
 - 製品の凍結による故障および損傷
 - 指定以外の電源（電圧、周波数）、および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波による不具合
 - 指定以外の水質（水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水）の給水による不具合
 - 車輪、船舶などの移動体への搭載に使用された場合の故障および損傷
 - 駅、商業施設など使用回数の多い場所に設置された場合の摩耗劣化による不具合
 - コミかみや水あき故障による不具合
 - 乾電池などの消耗による不具合
 - 日常のお手入れ箇所（水抜栓やフィルターなど）のオーリングやパッキンなどの摩耗劣化による不具合
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお客様名、取付店・販売店、扱者印、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 5 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 6 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

部品交換について

無料修理により取りはされた部品・製品はTOTO（株）の所有となります。

※本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO（株）お客様相談室またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにお問い合わせください。

修理完了後にお渡しする修理伝票には修理内容を記載していますので、紛失しないよう大切に保管してください。

TOTO 株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島 2-1-1
お客様相談室 TEL ☎ 0120-03-1010 FAX ☎ 0120-09-1010